大正二年四月二十六日第三種郵便物認可 大正三年十月一日發行（毎月一回一日發行）[illegible]年九月二十八日印刷納本

SHIN SHIN FUJIN

The First Magazine of Woman's Movement in Japan.

新眞婦人

婦人と平和號

十月號 （第十八號）

看護婦見習生募集

年齢十八歳以上
學力尋常小學卒業以上
品行方正ニシテ傳染病ヲ有セザル女子ニ限ル

院長診察　月、水、木、金、午前
入院診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

電話（本）八八八八（病院用）
　　　　　八九八八（自宅用）

東洋內科醫院

東京神田駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長　醫學士高田畊安

相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

電話ちがさき二番

南湖院

河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察土曜日午後。入院、診後應需

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新刊

農學博士
法學博士 新渡戸稻造先生著

折にふれ

新渡戸博士は現代思想界の第一人者なり其高潔なる人格と深遠なる思想との折に觸れ時に應じて麗文勁辭に發露せるもの今や集りてこの一書となる蓋し昏惑せる現代の思想界、精神界を照らすべき一大明星たらん

四六判上製
定價壹圓廿錢
送料八錢

英國 エリス博士著 小倉清三郎君譯

性的特徴

「男女兩性の科學的研究」

菊判上製
定價壹圓五十錢
送料十二錢

東京日々新聞評 エリス博士は性慾と人生の研究者として殆ど世界唯一の大家なり、就中其著「男と女」は氏が深甚の研究を傾倒して得たる性慾的象徴の唯一珍書にして要するに人類身心の構造及び作用に於ける男女の複雜なる種々の特徴を解剖摘發せる者にして男女兩性其の差違の著しきが如き記し來つて興味の多大なるを覺ゆ、譯者また我國における性學研究の第一者としてエリス氏に私淑する深く其の獨得の素養を注いでエリス氏の此著を譯出す其譯法極めて綿密親切、章を分つ十有八、蓋し現時推賛に價ひすべきの譯書といふべし

東京市麹町二丁目
丁未(ていび)出版社發行
振替東京七八四七番

大正二年四月二十六日第三種郵便物認可
大正三年八月廿八日印刷納本
大正三年九月一日發行（毎月一回一日發行）
定價金拾錢

十月一日より

冬衣大賣出し

寄切、見切反物賣出し

東西大家 裾模様圖案陳列

右格別盛大に相催し申候間御來觀奉願上候

東京今川橋

松屋呉服店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女一代の幸不幸

のきまるのは容貌の美しいのや、家柄の良い惡いではなくッて、字の上手下手である。何故だといふに、それは今日の人は容貌や家柄よりは婦人の心の善良なのを尊びますから、能筆の婦人は世間から非常に尊ばれ、重んぜられますが惡筆の方は一生涯目に見えない非常な損をします、專賣特許習字速成法で練習すれば短日間にて驚くべき能筆家となられます、殊に今回大發明の特許願『惡筆矯正器』に依れば、どんな惡癖の筆跡も、所天を突き出すやうに面白く速かに上達します。本器は此際の入會者に限り無代で進呈します。書者は小野鵞堂先生です。此不思議なやうな方法の見本は東京本郷區大學正門前帝國習字速成學會（電下三貳一〇）へハガキにて申込めば無代進呈します。

【類似物あり大學正門前に御注意】

本會創立七週年**紀念景品壹千圓進呈**詳細は會則にあります

重要廣告

此無駄多き世の中から一切の無駄を省き去つた「正味の出來榮」を求めらるゝ御方は、池田藤四郎著『無益の手數を省く秘訣』と申す書物を御一讀ありたし。一部の代價は金十錢（四六版絹入二百八頁）送料金貳錢、僅々一ヶ年半に四十餘萬部を賣盡した珍書

東京市芝白金三光町二百七十六番地

實例雜誌社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人と

十月號目次

口繪　若き日　藤森靜雄氏筆

婦人と平和

西川文子……(一)
塚原澁柿……(三)
オリブ・シュライネル……(五)
ジョン・ラスキン……(五)
相馬御風……(六)
薄井秀一……(六)
浮田和民……(八)

萬國平和運動小史　西川光次郎……(九)

俳句

トルストイ未亡人　柳子……(一四)

家庭の平和　西川文子……(一七)

婦人の爲さねばならぬ平和の事業　露子……(二〇)

ストーブ物語　玉露女……(二四)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和號

水竹草紙 日向きむ…（二八）
象牙の塔の女性觀祭 高安月郊…（二九）
山衛箚 小口みち…（三二）
女性中心論（一） 高野重三…（三三）
海外婦人消息 中尾清太郎…（四一）
婦人の進行 みをつくし…（四六）
短歌 …（五一）
磐梯山の麓へ 添…（五二）
蛇のやうな女 山田きよ…（五三）
初秋のお化粧 遠藤はつ子…（五七）
婦人問題の鍵 松井滿油…（五八）
北海道より 吉川民子…（五八）
半蛙聲會の記 日向きむ…（五九）
編輯餘錄 文…（六〇）
相談部 …（六二）

十月一日發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

好評如湧 十月號 十一月一日發行 二大雜誌

雄辯

秋季特別倍號

紙數六百餘頁

定價六拾錢 郵税四錢

本郷駒込坂下町四八
大日本雄辯會 發行
口座東京三九三〇

女

▲男子に愛好せらるゝ女▲男子に嫌惡せらるゝ女▲現代婦人問題の論評

少壯青年數十名執筆

男

名流男性の婦人觀

●乃木大將夫妻埋血の地……有馬 祐政
●乃木大將と雄辯……服部 鈍雄
●乃木大將と催眠……大川 白雨
●戰外とは(戯曲)……平木 白星
●キール通信……寺田 四郎
●名士の雄辯……永川 俊美
●上院の雄辯……西野 生
●米國の政爭……鶴見 祐輔
●武士道論……宮島 次郎
●英國の內閣……住 默鳴
●風雲乘ず……松波 博士
●獨墺敗れんか……南木 摩天樓
●帝國の獨立を期せよ……谷本 博士
●獨逸と獨帝……鵜崎 鷺城
●對歐雜感……吉野 作造
●青年の木鐸……村井 知至
●武裝の豫言……尺 秀三郎
●西郷南洲……黒頭 巾
●人格と哲學……中澤 臨川
●義經の人格……中村 孝也
●下腹物語……岡 柳
●永井柳太郎論……大 觀
●帝大法科の神樣……莫 哀
●秋飛(和歌百首)●野分(和歌)●青年雄辯集……
●大島の人情自然……福永 晩歌
●如是我聞……銀 雨
●辯論部月旦●演說會記事●青年の代表的演說數篇
●現代名士處生訓……名士五十餘名
●秋草(感想)……中村 孝也
●三縁山(史傳)……笹川 臨風
●好運の武士(歷史小說)……仰天 子
●忠孝兩全(史實小說)……奴之 助
●隱れたる誠忠誠義……安藤 愛山
●彼女の運命……松崎 天民
●三賢瓢後日譚……古川 青堂
●楠氏(史傳)……田中 烟亭
●陸奥宗光……望月 紫峯
●それ球(小說)……中村 星湖
●秋の都(飜譯)……敬天 學人
●壓力(對話)……磯萍 水
●田道間守の死……吉井 勇

講談倶楽部

第四卷 第拾貳號 定價廿五錢 郵税貳錢半 本郷駒込坂下町 口座 六六二九 講談社

●八百比丘尼妙椿(新講談)稻岡奴の助●女俠梵字お萬(新講談)大河內翠山●和田平と度々平(新講談)上野落葉

四百圓特別大懸賞募集

●女髮結の仇討(講談)洞殿司●朝霧の鍔(講談)松村圓照●藤非右門(講談)玉龍貞陵●遺恨(活動寫眞)●丁字風呂(落語)●民謠物語…諸の人●藥罐の七兵衛●權八の最後●武士の情●九星運氣●奥田行高●武林唯七●收穫漫畫●演藝評判記(東京大阪名古屋)六名執筆●勝田新左衛門(浪花節)東家小樂燕●落日紅(少女小說)冬湖學人●金色姫物語(傳記)小澤愛圀●天晴才次…仰天子●戀の光秀…夢想兵衛

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

美装燦爛！誇るべき三大出版

天覽

文學博士 森鷗外先生序
文學博士 上田敏先生序
與謝野晶子女史著
中澤弘光先生彩畫

新譯源氏物語

歐洲の藝術史に未だ何等の傳ふべき作物を有せざりし十世紀に於て紫式部の著せる源氏物語は純藝術家の態度より書かれ、當時の京洛に於ける貴族社會の情緒生活を描いて理想主義に走らず偶然にも近時の所謂寫實又は印象主義の文學と筆致を同じくせるは世界文學史上の一大奇蹟として日本文明永遠の誇とする所也今や與謝野夫人は多年の刻苦を經て優麗なる現代語小説とし何人にも鑑賞し易からしむ。譯者其人を得原作の情味を傳へて遺憾なく益々古寶玉の光を發揮せしむ。眞に平安大正兩期に於ける二大才媛の合作也。

上卷、中卷、下卷の一、下卷の二 全四冊
裝幀 烏子紙繪卷物風華麗高雅天金箱入
挿畫 日本木版數十度刷五十七葉
正價 各參圓 送料各拾八錢
特價 壹冊貳圓五拾錢

内容見本往復葉書にて申込次第送呈

新刊

新譯榮華物語

日本文學の雙璧として古來必ず源氏榮華の二大小説を舉ぐ。榮華物語の國史の上に特殊の光を放つ平安中期の文明を題材として藤原氏一門の榮華を中心に當時の宮廷より公卿妃嬪文武僧儒其他の各社會に亙る表裏の生活を描寫したる記實小説にして文學としての偉大なるのみならず我等祖先の文華を記念すべき無二の史料也。與謝野夫人は更に其才筆を以て現代語小説として譯出せらる。新譯源氏物語の姉妹篇として切に愛讀を乞ふ。

上卷 中卷 下卷 全三冊
裝幀 烏子紙繪卷物風華麗高雅天金箱入
挿畫 日本木版數十度刷四十葉
正價 各參圓 送料各十八錢
特價 壹冊貳圓五拾錢

最新刊

澁川玄耳先生著
中澤弘光先生裝幀及彩畫

新譯平家物語

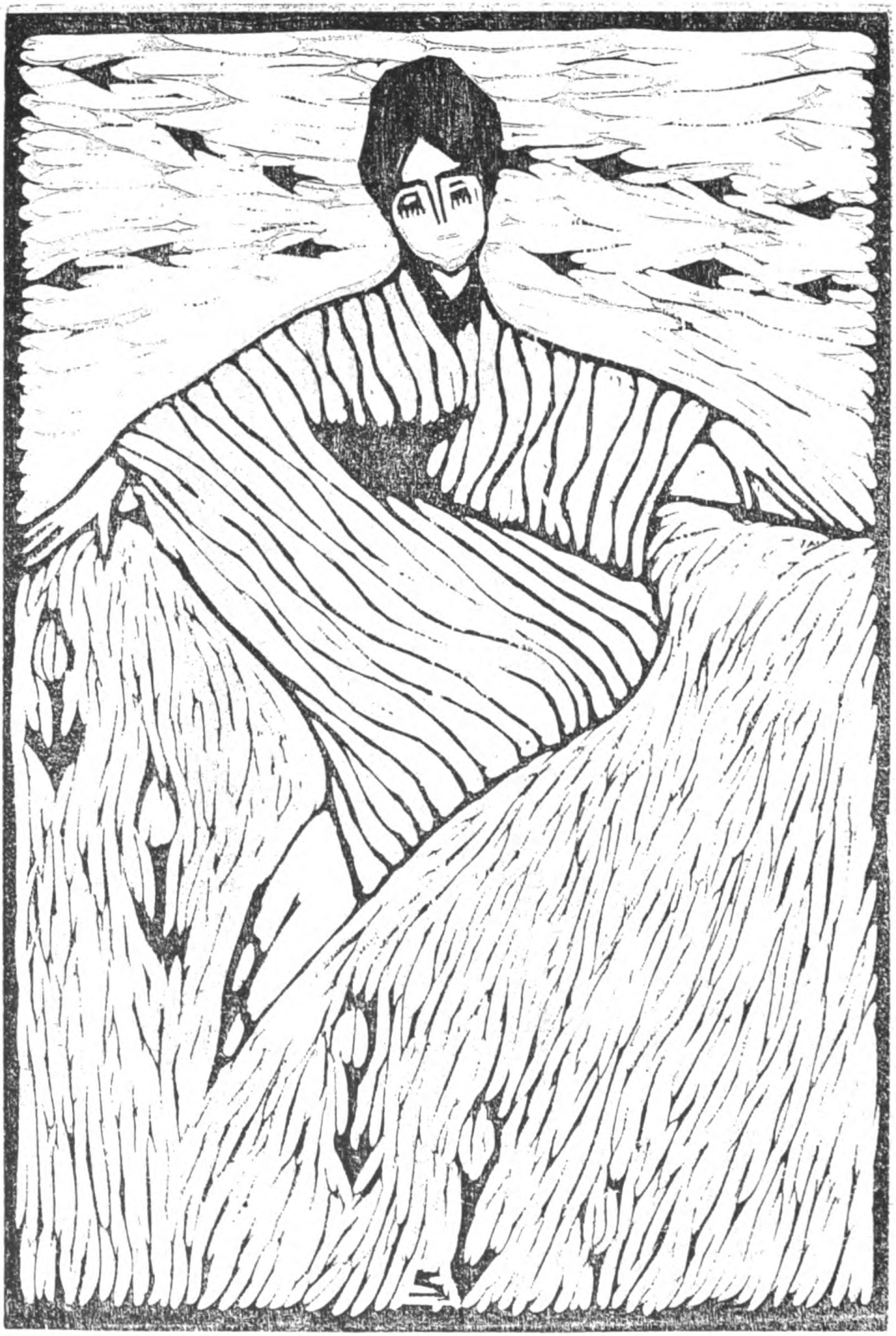
戰報日々に獨逸軍の蠻行を傳ふ、誰か日本武士の高潔なる品性を偲ばざらむ。日本武士の精華は源平時代に煥發せり。平家物語は其一大活畫なり。爾來七百年上下を通じて讀まれ歌はれ所謂武士道の覺悟なるもの骨髓に浸徹して特色ある國民性を釀成せり。日本武士道を知らんとする者源平武士を解せざる可らず。源平武士を解せんと欲する者平家物語を讀まざる可らず。先生の靈筆は本書の精髓を傳へて遺憾なし明月の前に誦すべく砲火の下にも看るべし。

上卷 下卷 全二冊
裝幀 烏子紙繪卷物風華麗高雅天金箱入
挿畫 日本木版數十度刷十八葉
正價 金三圓 送料各十八錢
特價 壹冊貳圓五拾錢

發兌元 東京市麹町區平河町五丁目五番地 電話番町二〇九三・四九二五番 振替口座東京三八一七番 金尾文淵堂

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



若き日　　藤森靜雄

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三階・二階・階下

大陳列場

向島第一工場
府下向島隅田村一三六九
電話本所　五百二十六番

東京市京橋區金六町角

清

鷲塚高等箪笥店

電話京橋　五百七十一番
　　　　　三千四百五十五番
振替東京　一九三七〇番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

西川光次郎先生著

（總ふりかな附）

靈験奇蹟 神道教祖傳

四六判全一冊

紙數百四十頁　新案紙箱入　正價四十五錢　送料四錢

日本神道十三派の教會は孰れも何十萬何百萬の信者を有すれども未だ其の開祖の傳記あるを見ず著者多年東奔西走或は諸家を歴訪し或は諸書を渉獵して其眞事蹟を尋ね今回刻傳として刊行するに至りぬ各教祖は非常に難行苦行し靈感ありて貧者病者身の修らざる者を助け又は國家的觀念を以て天下泰平五穀豐穰を祈願する等其思想の偉大なる驚嘆すべきもの多し、信者若し一層信念を厚ふすべく又非信者と雖も宗教の人心感化に及ぼす大なる力と至誠神道の機微とを對せらるべし○（各教會所より十部以上の注文は正價の一割引と送料を減ず）

目次大要（日本神道概觀○日本神道の性質及分類○禊教祖○黒住教祖○金光教祖○天理教祖○神理教祖○宮士講開祖○實行教扶桑教御嶽教祖○丸山教祖○修成教祖○大成教祖（神習教祖○神道本局大社教神宮教○淘祖等の各略傳及教義、傳道振り○結論神道の將來）

正五位勳四等 掌典 宮地嚴夫君序　宮地猛男君著

敬神崇祖 神道精義

洋裝四六判全一册　天金總クロース美製

正價金六十錢　送料金六錢

神道は我が國體の精華にして日本人の活動の根柢なり然るに近時の青年徒らに歐化主義に走り國粹の伸張を稱ふる者尠し是豈神道の一大危機に非らずや此危機を救ふて頽瀾を既倒に回らさんとせば須らく神道の大精神を洽く一般に周知せしめざるべからず而かも神道の事たる其旨高遠其辭簡古を極むるが故に古來學說區々として俗耳に入らず是れ神國に在つて神道の知られざる所以なり著者深く之を慨し研鑽多年其眞相を捕へて此著を成す其内容を摘記すれば神道の大精神、神道と皇室、世界統一の大理想、神道の根本、未來觀、神道は實事的宗教、神々の靈驗、形式の信仰と眞の信仰、祖先崇拜等及の三十餘項に分ち通俗的に細說したるものなれば苟も日本人たる者は必ず一本を備へて敬神崇祖忠君愛國の信念を忘却すべからず

發行所　東京神田錦町二の三　振替口座一二九九四　永樂堂書店

婦人必讀の書

海老澤亮氏著
■家庭と修養
定價七十錢　郵税八錢

高野重三氏著
■婦人問題早わかり
定價七十錢　郵税六錢

皆田篤實氏著
■母の典型（モニカの傳）
定價五十錢　郵税六錢

村田勤氏著
■ナイチンゲール
定價五十錢　郵税六錢

林静太氏譯
■婦人の典型（印刷中）

■東京割烹研究會編纂

家庭 和洋割烹辭典

六判箱入美本
定價一圓八十錢
小包料内地十二錢

五穀豊饒、美果成熟の秋がまゐりました。年中の佳季がまゐりました。暑い／＼夏にほと／＼弱り切つてゐた私共の身體は、此秋風に吹かれて、だん／＼健康が回復しつゝあります。食慾はめき／＼増進いたします。皆さんこの好機を逸せず、料理のお稽古を遊ばしてはいかゞです。本書は最も完全した親切なる指南車であります。

發兌　東京橋尾張町　警醒社書店　振替東京五五三番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

帝國貯蓄銀行

銀座二丁目河岸通（電話京橋八一五・八一六・三一七四）

飯倉支店	飯倉三丁目
赤坂支店	赤坂表町
四谷支店	四谷大通り
本郷支店	本郷一丁目角
神樂坂支店	牛込神楽坂上
吾妻橋支店	淺草花川戸
須田町支店	神田須田町
兩國支店	兩國元柳町
品川支店	南品川一丁目
横濱支店	横濱戸部町

代理店　日本橋坂本町田中銀行

◎一錢以上何程にても御預り最も御便利に取扱申候◎毎月五日迄の御預け金は全月分の利子を付け申候

株式會社

東海銀行

日本橋呉服町	本店
日本橋堀江町	堀江町支店
本郷三丁目	本郷支店
赤坂田町	赤坂支店
本所龜澤町	本所支店
京橋尾張町	京橋支店
芝三田一丁目	三田支店
淺草並木町	淺草支店

産科婦人科
小兒科

（宅診午前
往診午後）

女醫 井出茂代

内藤新宿番衆町三一
電話番町三六七七番

リウマチス

▼全治

御望の方はハガキにて御症状を記し御申越あれば十數年不治ごおあきらめなされたリウマチも實に驚く程よくナオル神秘靈劑……弊店家傳の秘藥を御知らせ致します御全快の皆様から日々澤山の感謝狀を下されます

東京市淺草觀音
仲見世天勇横町

井筒屋油店

電話下谷……三一五番
振替口座一九六五二番

皮膚科　梅毒科
泌尿器科

腎、膀胱、尿道、睪丸、攝護腺ノ疾患

生殖器科

男女生殖器機能障害

婦人科

診察時間

午前八時ヨリ十二時
午後四時ヨリ七時

日本橋區通二丁目白木屋出口前

ドクトル メヂチーネ

中島鎌太郎

電話本局三九八〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戰爭と家庭教育

●高等女學校の卒業證書は嫁入道具

本校は其卒業證書を諸孃へ授與す。父母の膝下にて家事の傍ら僅少の學費と短日月に自宅にて居住の儘登校の面倒なくして卒業せしめ卒業生には卒業證を授與し在學生に徽章を佩用せしむ。文部省高等女學校に準據するは勿論資格と實力を與へ良妻賢母を養成す。女子の學校生活には種々の危險と弊害との伴ふを免れず又種々の事情にて家庭を離れる能はさる諸孃は遠に來りて本校の門に學び光明の端緒を開き幸福を得よ

大日本通信高等女學校

東京本郷新花町
大日本通信高等女學校
電話下谷五二三九番
振替二四六二二番

總長持明院子爵 校長四元學士 學監神戶博士 顧問下田學士 教頭井川學士 教授高等師範卒業雨宮みつ子外卅名

新學期開講紀念として入學金全免の外月謝免除あり

校則見本つき申込次第無料進呈

天下千萬の諸孃が一生幸福に出世せんとせば本校に宛て（はかき）下さらば本誌の愛讀者に限り右諸先生の責任ある出世案內校則雜誌を無料進呈す

杏雲堂病院
樂山堂病院
育兒會病院
田端腦病院
帝國大學醫科大學病院
橋爪病院
駿河臺病院
土田病院
小林眼科病院
小林耳鼻科病院
木下病院
中原病院

○樂牛園 牛乳販賣部

○牛乳は樂牛園に限る

○市內ハ遠近ニ拘ラズ迅速ニ配達仕候

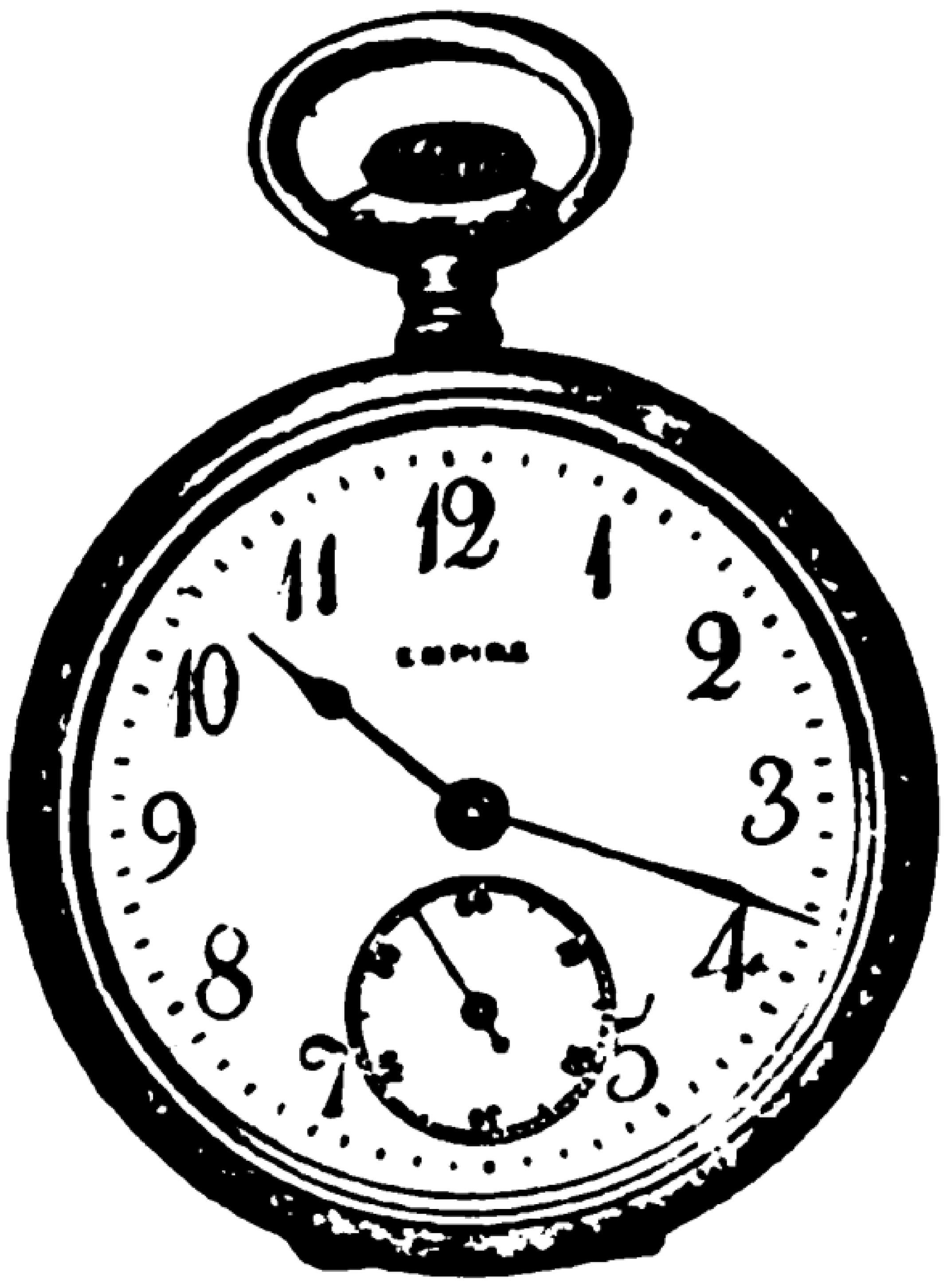
產婆看護婦派出
生徒養成

東京市芝區三田四國町二番地五號
東京衛生團 產婆看護婦部
電話芝八百六十四番

部長 產婆看護婦 山下まつ子

府下荏原郡大崎町大字桐ヶ谷三百五十九番地
產婆部 大崎支局

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



營業品概要

精工舍製懷中時計
歐米製各種時計類
雙眼鏡及各種眼鏡
測量用諸器械一式
製圖用度器及附屬
氣象器航海用器械
プラチナ地金及製品
ダイヤモンド及諸寶石
貴金屬製諸美術品
寶石入各種裝身具

東京銀座四丁目

服部時計店

電話京橋（一三〇〇 一三〇二 一八〇〇 一三〇一 一三二三

振替貯金口座東京二九八〇番

營業一覽御申越次第御郵送可致候

平和　チ、ピー、ダンニング、ン筆

婦人と平和

西川文子

平和は人類の理想であります、今日平和の得られざるは、平和が人類の理想となり得ない爲めではなくて、人類の發達がまだ不十分な爲めであります、されば私共は何時までも平和を目當に前進せねばなりません。

微力な私共が、今平和を主張しました所で、此の大亂を止むる能はざるは明かです、併しながら斯かる際に平和主義に就て物語り、共に倶に平和の理想に就て考へ、若しくば此の思想の普及に就て努力すると云ふことは、私共のせなくてはならぬ義務の一と考へます。之れ本號を平和號と稱し、卷頭を飾るに平和に關する繪と文章とを以てした所以であります。

私共は婦人の自覺を促すを主とし、婦人の立場よりして、大は世界平和の爲めより、小は日常生活の改善に至るまで、有らゆる事柄を研究して、家庭の爲め、社會の爲め、はた又人類の安寧幸福の爲めに盡さんとするものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人と平和

一

澁柿翁

此の關係につき所存があるなら聞かせろとの御手紙である。私も此の戰亂勃發以來、婦人なる者の上に就ては上下を通じて種々と考へた。其れは個人としても社會としても、道德の上からも、經濟の上からも、すなはち此の戰爭の煽りを受けて輸出の工業、特にかの紡績や兵器の製造や麻繋ぎなどの內外の職が無くなるであらう。此れを生命として居た下層の側の婦人達は何ういふ方面の綱に縋つて生活を繋げて往くだらう。窮すれば濫す、飢の前には如何な兇暴をも敢てするのが動物の常であるから、困乏の極、何樣な間違ひの騷擾でも起しはせぬかと、實は唯今も心痛して居るのである。

然らば、此の憎むべく忌むべき戰爭は、誰が起したかと云ふと。無論獨逸で。其の獨逸でも又た、何者が發頭人かと云へば。誰もカイゼルと言ふ。けれど私は其のカイゼルの外に、猶ほ國會が此を起させたと言ひたい。然り、六千萬の國民から選ばれて、其を代表して居る約三百?の男子の議員。其れが軍費を協贊したから此の大亂が突發したのだと、恁う言ひたい。

私は－現今の世間からは批難もあらうが－持論として、女子に參政權を得させたいと望む者。即ち、婦人を有らゆる議會の議席に就かせたいと希望する者である。其の理由としては、自然の見た男女の平等といふ點もある。政府の認めた納稅の義務即權利といふ點もある。けれども私の今差當つての議論は、其樣な六かしい次第では無く、唯だ女子の持て生れた德。其れが

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

慈愛に富める温かい胸、注意の深い綿密な頭、向不見な冒險的態度といふを飽く迄避けて、冷靜に、沈着に自家十年の計畫から、子孫百世の後圖と云ふのを爲る、其の緻密と柔和と、その他改めて言ふ迄もない天性の美と愛との德を利用して、動もすれば血の湧き肉の躍りたがる、豬突なる一方男子側の議論を、或は抑へ、或は和し、以て彼の今回の如き突發的事件を未發に防ぎ、平日には朝野の共に頭痛に病む軍備なるものを省減して、一般國民の利福を增させたいと思ふ其れ而已である。

なれども此は、一國や二國では不可ぬ。此方で兵備を弛めやうとしても、先方に獨逸の樣なものが在られては叶はぬ。で私の冀ふのは、遠からずに來るべき此の平和の克復を機として、女子議員の議を先づ我が聯合國で採用し、然して獨墺等の諸國にも强ひ。此を講和の一條件にもしたいと願つて居る。其は何故かと云へば、一昨日の新聞にある、九月十四日發、倫敦からの電報を見ると。米國が提議の仲裁に對して、聯合軍は飽く迄**獨逸の軍國主義を破壞し、獨逸の海軍を聯合軍の自由に委すべし**」と提示したと載てある。其の軍國主義を破壞し、彼が海軍を殲滅するとは、明かに是れ禍亂の危機を其の根柢から除き、戰爭なるものを今後世界から絕滅して、再び砲火の慘毒を見まい、との大決心だと察せられる。然らば此の決心の一部は、卽て僕の此の議論と合一するものがある。其で僕は此の提案が、眞個千載一遇の好時機に投じたもの、或は此の臆想の片端でも事實となつて此際に現はれやうか彼れ孟子の言を藉て言へば、民の戰亂に慌惑せる、未だ此時より甚しきは有らずで、眞實、飢者は食をなし易く、渴者は飮をなし易しである。今若し此の戰爭の慘禍を將來に斷つと云ふ者あらば、敵も味方も、民の之を悅ぶ、猶倒懸を解くが如けん、故に事は古への人に半ばにして、功は必らず之に倍せん。唯此時を然りとす、と僕は聯合軍の意氣を憑んで、偏に其の成功を祈つて居る。

要するに、戰爭は金である。其金の出處は人民であ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る。其の人民の懐中から政府の軍庫に入る通路の、闕門たる國會の議席に婦人を就せて。當事もないカイゼル等の野暴を今後に防がせやうと云ふのである。然も男子よ浪費的のものである、婦人は始末的のものである。金の番人には、浪費的より、始末的の方が安全だ。僕の眞意は其處にある。

それに就ても、世界に於ける婦人の、社會に對する勢力の微々として、―只だ降らぬ無用な場所にのみ其の虚榮の幻影の閃めくのみで―實際の問題、即ち同胞の利福などには全然無關係のものにされて了つて居る狀態を見ると、僕は「人間」といふ上からして、情け無くてならぬ。此も近日の雜誌で見ると、かのカイゼルは「朕は獨逸帝國の主權者である。併し朕の家庭に於てのみは、朕は皇后の主權の下にある」と云ふことを言れて居る。琴瑟相和し、螽斯の德玆に顯はれて、七人？の皇子皇女もおはす御仲であるから、家庭に於ける主婦たるの權は蓋し皇后の御手に在るのであらう。然るに伶俐にして仁慈なる、即ち良妻にして賢母の名歐洲に高き獨后アウグスタ、ヴヰクトリア陛下は、眞に家庭に於てのみの主權者で、一歩外方なる獨逸帝國の上には何の力も施し得ぬ御方である。其の良妻賢母は、單に外形のみにして、內容は何樣な者だかを疑はしめる。想ふに皇后陛下の御慧眼は、故無きに干戈を動かす！其事が此の帝國の祝福の料ならざるを見そなはせられぬ事は萬々あるまい。夫の人之子を殺して、剩さへ國帑を靡する！仁慈と勤儉の御心とに、決して善しとなされぬ事は明白である。然るに其の御意見を一言も帝の御前に奏せられたと云ふことは竟に聞ぬ。蓋し自ら用ゆるに急なる帝は、諫めたとても御用ゐはあるまい。或は、軍國の大事に口を出すのは女子の愼むべき事との御遠慮かは不知ぬが、爲に海內は此の通りの血の雨である。然して天下の惡を其の所天たる人の身に負せて。猶且つ大事の〳〵三人の皇子すら、戰死の重傷のと、聞くも傷しい事を傳へられてゐる。加之か、獨墺兩國の安危は何う有らう？ホーヘンツオルレルン家の興亡は何う爲らう？此程の目に見えた大事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

件にすら—其れが皇后とも稱はれる御身にして、——言も述るに所が無い、一事も施すに手段が無いとは、僕は實に右の人間と云ふ上からして、其の勢力の皆無なるに、齒痒くも、情けなくも、淺ましくも思ふ者である。

それからしても僕は、平和の維持者として、宇內に於ける婦人諸氏に、內外公權の力を確實に有つてお貰ひ申したいと眞實に希ふものである。(九月十七日)

二

オリブ、シユライネル

私共婦人と戰爭との關係は甚だ密接である。昔から男子は弓も矢も、刀も槍も拵へて敵を亡すことに忙はしくして來たが、私共婦人は殺し殺さるゝ人間を拵へて來て居る。戰爭に最も大事な兵士を製造するものは私共婦人である、如何なる戰場に於ても人を殺し、又殺さるゝ人間が婦人によりて製造されぬことはなかつたのである。私共は戰爭に對しては一番貴重なものを拵へて來たのである。婦人は實に男子が戰場で注ぐよりも大なる血を注ぎ、男子が戰によりて苦しむよりも餘計な苦しみに堪へ、又男子が長き進軍を續けるよりも大なる疲勞を以て其の兵士を生んだのである。而かも文明國の統計によれば、戰場で死する男子の數よりも、出產の際に死ぬ婦人の數の方が餘計である。

子供を生む女でも生まない女でも、子が生れる前には十ヶ月の間苦しみ、又生む時に死の苦しみを爲し、尙ほ生んだ後も、十數年の間之れを育てるのに苦しんだ其子供が、今日瞑目して戰場に橫はり、其の唇は紫色に變じ、其の足は棒の如くなつて倒れて居る、恐らくは來年生える草花の肥料になるの外はないのを見て、どうして非常な感動を起さないで居られうぞ。戰場に倒れて居る兵士を見てそれは何んでもないと云ふ婦人が何所にあるであらうか。故に婦人をして政治外交のことに當らしめたらば、國際の紛議を處決するに決して斯かる野蠻な手段に出でしめぬであらう。

三

ジヨン ラスキン

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人が平和運動に志すに至らば、萬國平和は直ちに來るであらう。

四　相馬御風

「婦人と平和」と云ふやうな事について何か感想があつたらばとのおもとめですが、私にはその「婦人と平和」と云ふ二つの言葉のつらなりそのものが既に不思議に思はれてなりません。西洋などではよく平和の象徴として女神の姿を使用するやうですが、私にはこれ位をかしな事はあまりないやうに思はれます。一寸空想的に考へると女はやさしいもので、平和を司るものでゝもあるやうに思はれない事もありませんが、その實女は平和の神であるよりも、寧ろ平和の攪亂者です。日本では昔から世の中の騒動には必ず女が蔭に居ると云ふ事を一般に云ひ傳へて居りますが、その點では西洋人が平和の神を女性に見立てた以上に確實な觀察眼を日本人が持つて居たと云ふべきです。

私が今「婦人と平和」と云ふ題目を與へられて先づ第一に考へますのは、その事です。卽ち婦人は人間社會に平和を持ち來たすものであるよりも、寧ろ人間社會の平和を攪亂するものである。少なくとも過去に於てはさうであつた。これが私の確信するところです。此の確信に基いて私は現在乃至將來の婦人の生活について頭を惱まして居る人達に向つて次のやうに云ひたいのです。

「あなた方――世界の婦人を現在の狀態よりも良くしやうとなさる――あなた方は、何よりも先づ「女はやさしいものであり、平和の權化である」と云ふ考へを世界の女の頭から取り去る事に力を盡されなくてはならない。そして彼等をして「女は邪見なもの、煩惱の權化、平和の攪亂者である」と云ふ事を、出來るだけ深く自覺させるやうに努められなくてはならない。」

そして以上のやうな考に對して「それは何故ぞ」との疑問が婦人それみづからの心に力強く起つて來る時に、初めてそこから新らしい婦人問題の研究が一歩を進められる事と思ひます。

五　薄井秀一

啓、

お手紙を拜見しました。婦人と平和に就て意見を述べろと云ふ事ですが、あなたが問題になされやうとする平和と云ふのは、多分戦争に對する平和を意味するの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

だらうと推察します。若し然うだとすれば私はそれに就て全く意見を持つて居りませんから、何にもお答へする事が出來ません。

人類の平和に關する運動が、女性の遂ぐ可き重大なる仕事の一つとして認められ、又數多の優れた婦人に依つてそれが唱導されつゝあるにも係らず、時として婦人に依つて起つた幾多の慘劇や——それ等の多くは古代の出來事であつたとしても——婦人の平和運動なるものが國家の發展に基く野心、或は自然に動いて行く人類の大きな爭鬪に對して甚だ微力な事實を見ると私は唯種々の疑問に鎖される丈であります。

一寸考へると平和運動は婦人に最も適した仕事の樣にも思はれますけれど、今度の歐洲戰亂の起つた原因や、來る可き戰爭を思ふ時、それが婦人に依つて解決さる可きものであるか何うか、私には餘り疑問なのです。此意味に於て私の婦人と平和に關する考は殆んど全部疑問でありますから、くど／＼と申上げたくないのであります。

それに私は平生から、新聞や雜誌の質問に對する名士のお座なり答辯を甚だしく嫌つて居るのです。眞面目に考へもせず、研究もして居ない問題に對して、其場で思ひ浮んだ意見や感想が何になりませう。で私は其問題に就て深く考へもしない人々の意見や、眞面目に研究して居ない人々の議論を心から輕蔑するのです若し私が歷史に現はれて居る戰爭の起つた原因と、來る可き戰爭の動機と、而して之に對する婦人の力とを研究せずしてお答へするならば、私は私自身を輕蔑しなければなりませんから、此問題に關して意見を述べたくないのであります。

然し平和と云ふ意義を廣く解して——廣くと云ふよりは戰爭に對するものゝ外に解釋して、家庭に於ける平和、性的關係に於ける平和に就て云へとならば、平生考へて居る事を述べて見たいと思ひます。家庭に於て、又は性的關係に於て、女子はその特有の優しさと美しさとを以て、常に男性の荒々しさを和げる可きである樣に思はれますが、實際に於て、男子の前に無智

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に基く柔順な女と、ウーマンネーチユアと共行く可き處を自覺した女とを除くの外、一般の女は男に對して爭鬪にあらざれば少くとも暗鬪の對照となつて居るのは、甚だ悲む可き事であります。之にはいろ〳〵の原因もありませうが、一言にして云へば現代の女子は未だ――過去の女もまた――開拓す可きものを開拓せず所有す可きものを所有して居ないからであらうと思ひます。

お斷りの手紙がつい長くなつて終ひましたが、今度何にも書かない代りに、若し其次の號にでも餘白があるならば、私は此事に就て少し意見を述べて見たいと思つて居ります。

今夜は雨が降つて涼しいので、切りに讀書慾や表現慾が動きます、あなたの雜誌へも何か書きたい〳〵と思つて居ながらも怠けて書きませんでしたが、十一月號にでも拙稿を載せて頂く事が出來たらそれを機會にいろ〳〵な問題に就て書かせて頂かうかと思つて居ります。（九月十一日夜）

六　　浮田和民

實は戰爭の慘害について最も痛切な感じを受けるものは男子でなくて女子です。男子はもとから積極的であつて、戰爭等について慘害を感ずるにしても女子程にはないのですが、女子は、第一男子に扶養せられて居るから、夫の出征によつて、生活上の不安や困難を感ずることが甚だしいのです。それから子女の養育其の他の點でも、全く夫を恃りにして居るのですから一朝戰爭でもあれば直接に多大の測るべからざる悲哀とみじめなる感じをさせられます。又戰死した遺族、殊に寡婦の將來については、婦人問題として一層悲慘な種々の出來事が伴ふのでありますから、其の點からも女子は痛切に戰爭の害惡を意識するやうになります。從つて女子の方では此の點からして盛に輿論を動かして、男子ばかりの政治では、どんな事をしでかして、女子は勿論社會人類の不幸を釀すも知れない、故に女子も少くとも相談相手となつて、戰爭等の起らないや

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

うに政治上に容喙する必要があると主張するに至るでせう。男子の方でも亦戰爭及び戰後の慘害、殊に婦人に及ぼす慘害を考へて、男子ばかりの政治では缺陷があるといふことに直接氣づいて、今までよりも更に婦人の輿論を尊重するやうになるでせうと思ひます。

（婦人評論第三卷第十八號より）

萬國平和運動小史

西川光次郎

平和思想の由來

平和と云ふ思想は隨分古くからあつたもので、印度ではマヌの法典の中に既に平和の思想が現れて居る。支那では周公、孔子の教の中に、既に平和の思想が現はれて居る。論語の中に

子貢政を問ふ、子曰く、食足り兵足り民之を信ず矣。子貢曰く、必ず已を得ずして去る、斯の三者に於て何をか先にせん、曰く兵を去らん。子貢曰く、必らず已を得ずして去る、此の二者に於て何をか先にせん、曰く食を去らん、古より皆死あり、民信なくんば立たず

との一句は、最も有名な語である。孟子の中には平和論者の愛誦に値する語が更に多い。

聖書の中にも爾曹の中の戰鬪と競爭は何所より來りしや、爾曹の百體の中に戰ふ所の欲より來りしに非ずや（雅言書）など平和に關する文字が多い。希臘ではプラトーの共和國なぞに平和の思想が現はれて居る。降て羅馬時代を見るに、羅馬は好戰的國民であつたと稱せられて居るが、而かもシセロの文の中に『我は最も正しき戰爭よりも最も正しからざる平和を取らん』と云ふ樣な文句がある。更に降て歐洲の中世紀に於て

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は、戰亂打續く眞只中にあつて、基督敎の僧侶達が、不畏不臆『神の平和』を高調して居るのを見る。近世になつてからでは、千七百十三年に出版になつたアッベ・ド・センピエーの『聖徒諸國永久平和策』が最も平和を細論したものである。之れに次で千七百九十五年にカントの永久平和論出で、續てフイフヒテ、モンテスキユー、ルーソー、ボルテル、レッシング、ヘルデル、ベンザム等も亦た永久平和を論じ、斯くして平和の思想はダン／＼普及さるゝに至つた。

平和協會の組織

其の結果、此の思想に基く實際の運動が始り、今より八十四年前既に米國には平和協會が組織されてあつた。それと前後して倫敦にもクエカー敎徒の手で、平和協會が組織さるゝに至つた。而して英米に起つた此の平和運動は無論、佛、獨、白、和等の諸國にも影響して、夫等の國々にも平和協會があるに至つた。それから自然、聯合と云ふ樣な思想も起り、千八百四十七年今より六十七年前に、倫敦で平和主義者の第一次大會が開かるゝに至つた。此の大會の發起人にして之れが首腦となつて働いた人物は、ヒウー・バリットと云ふ一人の靴工である。彼は業務の餘暇に讀書して熱心な平和論者となり、平和主義者大會の最初の發起人たるに至つたのである。彼の著『橄欖葉』は其の發行部數數百萬部の多きに達した。彼は又橄欖會と稱する婦人の團體を拵へ、彼女等をして言論出版によつて平和思想の普及に力を致さしめた。

平和の思想立法府に現はる

是れより先き、民間に起つた平和思想は又議會でも討論さるゝに至つて居た。即ち米國の平和協會は千八百三十五年からマサチユセエッツ州の議會へ『國際仲裁裁判所を設けて凡ての國際問題を仲裁せしめよ』との建議をして居る。此の建議は千八百三十七年州會の採用する所となり、次で千八百七十四年には同樣の建議が米國中央議會へ現はるゝに至つて居る。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

英國に於てもコブデン、ブライト等が大に議會で此の事を論じ、遂に政府をして海外駐在の外交官一般へ『成るべく國際問題を平和に解決せよ』と訓令せしむるに至つた。伊太利に於ても、千八百七十一年から議會で平和論が聞かるゝに至つた。

ヘーグの平和會議

千八百九十九年、今より十五年前の五月十八日から露帝は和蘭のヘーグで萬國平和の會議を開いた。世界の二十六ケ國は其の招きに應じてヘーグへ代表者を送つた。露帝はどうして斯かる會議の發起者となるに至つたのであらうか、何にか策略上からの企ではあるまいかと、疑ふた人も多かつた、けれどもさうではなかつた。帝はブロッホの戰爭論を讀みて平和主義者となり、其の熱心から此の會議を發起するに至つたものである。

本誌八月號に其の小傳を紹介してあるシュットネル男爵夫人は、千八百六十九年に其の名著『武器を棄てよ』を出版し、爾來東奔西走、平和運動の爲めに盡した婦人であるが、露帝が平和主義者となる抑々の端は此の婦人に發して居るのである。卽ち千八百九十八年にブダペストで萬國平和大會の開かれた時、露西亞政府から派遣されたバシリーと云ふ人がシュットネル夫人に動かされて、歸つてそれを露帝に報告した、此の報告が動機になつて、帝はブロッホの戰爭論を讀むに至り斯くてヘーグの萬國平和會議を發起するに至つたものである。

英國『評論の評論』主筆故ステッドが萬國平和を實現せしめたい希望から歐羅巴の君主を說き廻はつたことも、露帝の此の企を成功せしむる一因であつたことを認め、彼の平和運動に對する功績も永久に傳へねばならぬ。

さてヘーグの萬國平和會議は五月十八日から七月二十九日まで續いて、種々の事を議決したが、其の最も重要なるは、國際仲裁裁判所の設置を決議したことである。此の會議の第二回は千九百〇七年に開かれ、第

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三回は明年開かるゝことになつて居る。

平和の資金

人或はヘーグ平和會議の効力薄かりしを見て、之れを無用の企でありしかの如く云ふが、決してさうではない。其の効力の薄かりしは、まだ平和思想の普及が不十分な爲めである。平和主義者はまだ〳〵其の思想の普及に勉强せねばならぬ。

それには資金が入る、今日其の資金となつて居るものは、第一はノーベル賞金である。諾威のアルフレッド・ノーベルは爆裂彈の發明で巨富となつた人である。此の人は其の晩年、シユットネル夫人の感化で平和主義者となり、其の大資産の五分の一を提供して、此の中より世界平和の功績者にそれ〳〵賞金を送らしめてるのである。

第二は米國ボストンの資産家エドワード・ギンの出資で、ギンは毎年五萬弗を出資し、之れにて『世界平和の基礎』と云ふ會を拵へ、平和思想の普及に力を致さしめて居る。

第三はカネギー平和財團で、アンドリユ・カネギーが巨資を投じて最も大仕掛に、世界平和の爲めに盡さしめて居るのである。彼が平和に對する熱心は英國は母の國である、米國は妻の國である、此の兩國が手を携へて、世界平和の爲めに盡さうと云ふのは、我が生涯の悦こびである。との一語の中に、十分現はれて居る。

トルストイ

トルストイはシユットホオル夫人から萬國平和大會への出席を請はれた時、例の無抵抗主義を說き、會議によつて平和の目的は達せられぬと云うて之れを拒んだ。彼は又ノーベル賞金を與へられんとしたとき、之れをも拒んだ。此の二事を以ても彼の世の所謂平和論者と步調を一にせぬことが分るが、それでも彼は大に平和の爲めに盡した一人として認めねばならぬ。彼は其の小說『復活』の收入を擧げて、露西亞政府の壓迫に堪

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

へで、加奈太へ移住せんとする、軍務に就くことを拒むジユカボアと云ふ一種族の船賃へ寄附した。彼は又日露戰爭中にロンドン、タイムスで非戰論を發表し、大に世界の耳目を聳動せしめたものである。

日本の平和主義者

日本にも大隈伯を會長とし、阪谷市長を副會長とせる大日本平和協會がある。而して島田三郎、江原素六、平澤均治、宮岡恒次郎、佐竹作太郎、寺尾亨等の諸氏、在留米人ではボウルさんの如き平和に熱心な人もあるわけだが、まだどうも活潑な平和運動があるとは云へない。殊に我が日本婦人の中からはまだ一人も、平和論者として現はれてるものがない。私共は之れを甚だ遺憾に思ふものである。

俳句

くみ子

泣く事を歸る燕に覺えけり
綿取の唄に暮れ行く川原哉
新酒に蕎麥も打けり里の乳母
秋立ちて揃ひし駒の齒並かな
蜻蛉飛ぶや日和に匂ふ塗蒔繪
學童の徒に引く鳴子かな

潤子

風呂捨つる叢の冷や天の川
月更けて夜道ものうし芒原
秋の蚊の行方究てものかなし
花筒の鷄頭濕せぬ雨の墓

選者　すみ子

頂上は雲にかくれぬ花すゝき
裏庭に讀經の洩ろゝ芒かな

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

トルストイ未亡人

柳子

(一) 看護婦

九月五日の諸新聞に

故露國文豪レオ・トルストイの未亡人ソフイヤは其後引續きヤスヤナポリヤナの邸宅に悠々老を養ひ居りたるが、今回愈露國の爲に看護婦として戰場に盡さんとの希望切なるものあり、遂に露國政府に志願したり、未亡人は當年七十歳なるも頗ぶる健康なり

との電報が見えた。

此の電報を見ながら、自分は故トルストイ伯が日露戰爭の際、非戰論をロンドン・タイムス紙上で發表したことを想起し、彼が尚は生きて居て今回の大戰亂を見たりとせば、どう云ふ活動をしたであらうかと思はざるを得なかつた。

彼は今回も確かに非戰論を唱へたであらう、而して又戰爭が作る窮民の救助には力を致したであらうが、彼は決して夫人が看護婦となつて戰場へ出ることをよしとはせなかつたであらうと、思はざるを得なかつた。

(二) 二人の間

世にはトルストイと夫人と意見の合はざる點ありしことや、トルストイが最後に家出をしたことを早合點して、二人の間に愛がなかつた樣に云ふ人もあるが、決してさうではなかつた。二人の間にどんなに深い愛があつたかと云ふことは、本誌六月號に紹介したトルストイの戀文を見ても分ることである。尚ほ私はモウドのトルストイ傳によつて、二人の間にどんなに深い愛のあつたかを紹介して見やうと思ふ。

トルストイは其の姉妹の友人なるベエルス夫人の家へ遊びに往き來して居る中に、其の家の三人娘の中、二番目の娘と戀し、千八百六十二年の九月二十三日ク

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

リムリンの教會で結婚の式を擧げた、時にトルストイは三十四歳、夫人は十八歳であつた。

彼の日記を見ると、是れより先き、八月二十三日の所に私には彼女の缺點ばかり見えるが、併し私は彼女を愛することを止めることは出來ないと書いてある。又八月二十八日の所にはもう結婚のことは考へまい、私の職分は外にある樣だと書いてある。之れによりて彼が此の結婚を躊躇したことが知れる、併し彼女に對する深き愛は彼をして此の結婚を中止することを不可能ならしめたのである。されば、いよ〳〵正式に結婚の申込をして、先方の親から露國の習慣では姉を結婚さしてからでないと、妹を片づけることは出來ないと云つて拒まれた時、彼は失望して自殺を計つた程であつた。

夫人の方にも、彼に對して深い愛のあつた證據には、結婚前彼女は彼から其の獨身時代の日記全體を見せられた時、其の道德の權化として崇拜せる彼にも斯くの如きの汚行ありしかと、一夜を泣き明かした程だつたが、而かも彼女は遂に過去は一切忘れることに決心して、彼と結婚したのを見ても分る。

而して結婚後二人が如何に幸福であつたかは、結婚するや否や、彼はヤスナヤポリヤナ雜誌を廢刊し、又其の一ケ月後には學校を廢校して了つて、專ら家庭の快樂と、家族の爲めに收入を計ることにのみ沒頭したのを見ても分る。後日彼自から、自分は結婚後十八年間、自分の家族のことのみを考へ、自分の家族の爲のみを計つた、全く利己的であつたと懺悔して居るのを見ても分る。

夫人はトルストイを天成のストリー・ライターであるとして崇拜し、彼の夫れ以外へ出ることを好まなかつたが、トルストイ自身は文學者たり小說家たるに滿足せずして、次第々々に宗敎的となり始めた。其の爲め夫婦の間に折り〳〵意見の衝突もあるに至つたが、其は兩人互の愛着心を少しだつて冷却することは出來なかつたらしい。たゞに互に愛着の深かつたのみならず、夫人はトルストイ家にとり、十三人の子供の母と

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して、財產管理人として、將た又著作の助手として、一日もなくてはならぬ人であつた。されば彼の晩年に夫人が大病にかゝつた時の如き、彼は立ても居ても心配でたまらず筆を執る氣にもなれなかつたのである。
　最後にトルストイの家出したのは、印度人が六十になると深林へ退隱する樣に、又昔の熱心な宗敎家が晩年を全然神に捧げた樣に、自分もさうしたいと云ふ希望が頗ぶる切になつて來た結果で、少しも夫人に對する愛の冷却した爲めではなかつた。彼の遺書には夫人に對して篤く其の四十八年間の功勞を感謝してあつた

(三) 個性の尊嚴

斯く最後まで兩人の愛に變りはなかつたが、兩人とも個性の強よい人のことゝて、兩人の意見は時に一致しなかつた。男女とも年々自覺が深くなつて、個性が強よくなるのが、現今の傾向であるから、今後はトルストイ夫婦の如きを多く見ることとであらう。此の點より見てトルストイ夫婦は、今後有り得べき夫婦關係を示したものであつた。
　個性の尊嚴を知れる人にありては、何人にも附和雷同することをしない。夫に對してと雖も故なく附和雷同する婦人は、眞に個性の尊嚴を知れるものとは云へない。斯く云へば古い人は亂暴な議論として驚くかも知れないが、斯くまで個性の尊嚴を認めた所に、ほんとの愛が育てらるゝのである。
　親の爲め、子の爲め、夫の爲めと云ふことよりも、先づ第一に自己に就て考へ、自己の個性の尊嚴を自覺せよとは新人の福音である。トルストイ未亡人は此の自覺の卒先者の一人である樣に考へらるゝ。

▲物の始め と云ふものは凡て困難なものである、今より四百年前に西班牙の一冒險家が、パナマの地峽を大西洋岸から太平洋岸へ橫斷するに、百九十人を率ゐて行つて、無事に太平洋岸へ達したのは廿六人であつたと云ふ、然かるに今は、居眠りしながら二時間で橫斷することが出來るのである。婦人運動も亦た斯くの如きであらう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭の平和

西川文

初號以來、度々論じて來た事ではあるが、更に私は、婦人問題の根本問題、家庭問題の根本義である戀愛問題を一まとめにして論じて見様と思ふ。

聞く處によると或婦人雜誌では戀愛と云ふ文字は青年男女を誤らしむるから、一切かゝない方針を取つて居ると云ふ事である。私は其の思想の舊く且つ大に謬つて居るのに驚かざるを得ない。是れが徹底して居ないからこそ、個人の不幸も、家庭の不和も、社會の變亂もあるのである。何と云つても戀愛は人生の一大幸不幸を支配して居る大なる權威であるから。

單に戀愛と云へば、昔から必ず不義、道ならぬ男女の間にしか無いものゝ樣に思はれて來た。それは近松の世話ものでも、所有人情本、戯曲、小說と云ふものによつて扱はれた戀愛そのものが、必ず不義と云ふ立場にてのみ現はされ、義理人情の板挾みになつて苦しむ所を描いて人の同情を引く樣にかゝれたからである。そしてやるせない情、濃艶なる色彩ある戀は秘密を要する忍ぶ戀、人知れぬ苦惱、危險、冒險にともなはねばならぬものゝ樣に人心に深くも沁み込んで了つた。元より夫婦間にもさう云ふ美くしい情の發露はいくらもあるが、それ等は當然の事として、悲劇にもならなければ從つて同情もされない、深刻にもならず、俗化され易いのに引かへ、妨げらるゝものほど心は悸く、氣遣はるゝ程情は深く、恐ろしさの加はれば加はるほど、愛は愛を產み空想は理想化され、好奇心と冒險性とに富む人間は實在より、戀を戀する境に入つていやが上にも深くなり行くのは當然のことであらう。さればこそ結婚の式場は戀の墓場だと云つた詩人もある

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のであるが、然しそれは又從來の夫婦關係、成立、組織が間違つて居たからにも因る。夫婦は或因緣上、經濟上、共同生活者としての責任を負ふに過ぎぬ、夫には妻を養ふ義務責任あり、妻は夫に仕へる報酬としてそれを要求する權利がある位にしか考へて居ないで夫婦間の愛情の濃薄などは更に問はぬ夫婦も尠なからずあつたからである。

それでも渾身の愛を捧げて、夫を戀ひ慕ふたやさしい妻女の例は昔から多くあるが、夫が妻を結婚前の情人に注ぎし如き熱烈なる情を以てした例は稀れである男性の情は一時の發作作用によつて起る傾向がある、動物の發情期のそれの如く。結婚前に猛烈なる戀を以てせしものも、一度これを得れば冷却しないまでも、それ以上には滅多に高調しない、寧ろ情人は妻君以外にあるもの丶樣に考へてゐる男子が往々ある、さもない男子でも異性に對する興味は結婚によつて確かに頓みに減ずる。茲に同じ程度に相思の男女があつて夫婦に成つたとしても、夫の妻を思ふ情より妻の夫を思ふの情が遙かに勝つてゐる。又各個人としては男性で十のものを出し、女性が七八のものしか出し得ない場合にも、尙は女性の方が熱情である。それは普通婦人の情の全部は、男子のそれよりも二倍三倍して居るからである。だから私は夫婦の情を平均にし、何時までも同じ程度にいやが上にもいや深くならしめやうと云ふには、かの昔の男子が婦人の家に通つた風習は面白いい丶方法だと思ふ。婦人に絕對自由を許しても事物に對して執著心の深い、婦人は容易に移り變る事はない。それに男子が絕えず不安なる感情を持たされてゐる事は情熱を燃えさしむるよき便である。世には事多き男子が些々たる婦女子の事にのみ頭を惱まして居るわけには行かぬと云ふ人があるかも知れぬが、私はそれは大なる謬りで、男女に拘はらず深く愛し、愛されて、愛をしみ〲と味ひ得る人程世に幸福な人はあるまいと思ふ。又それほど情に於ても濃やかでなくては他の大事も出來ないのである。

又若し或種の人の云はる丶如く結婚と云ふものが婦

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人に職業を求むると同樣のものであるならば、生活の不安、職業の安心の無い場合、非常に不平不滿にもならうが、愛情本位であれば時に飢餓に迫つても嬉々として居る事が出來る。從つて其の子孫に及ぼす心理作用にも大なる影響がある。前者の恐ろしき物質的遺傳あるに反し、後者は精神的愛情を著しく子孫に遺傳するであらう。私は何處までも夫婦關係、家庭の中心を戀愛におき、事業よりも生活よりも何よりも情を先きにしたい、さうなくてはならぬ事と思ふ。

斯く徹底すれば戀愛のある處夫婦あり、家庭あるので、昔日の如く忍ぶ戀、不義の戀、と云ふものゝありやう筈が斷じてない。良心の苛責や自己の尊厳を互に蔑視しつゝある間柄に於て完全なる愛情のあらう筈がないのはもとよりである。尊敬のともなはない愛情の永續しやう筈がない。私は此點から夫婦と雖も、互に敬服、心服さるべき長所、權威を備へて居なくてはならぬと思ふ。たまには『だらしのない男』『意氣地のない男』『我儘な女』『始末に終へぬはしため』と思ひながらも惡緣につながつて可愛くて堪らぬと云ふ例がないでもないが、それ等は眞の滿足を與へて居ない、從つて變り易い。例令ば感情の上で 同じ程度に愛して居る二人の男或は女があつても、何方か一方が非常に向上し、一方は貧弱になつたとすれば、(智識的にもせよ、物質的にもせよ、其の人々の趣味、嗜好によつて標準は異なれど) 進步向上せし方により多く愛の傾くのは當然の事である。それをあながち利害上より割出せし打算的のものと蔑みする事は出來ない。私は此見地からも人生を戀愛中心とすると云ふ事は老人などの憂ふる如きものでなく、凡てを向上さす事にもなると思ふ。だから私は切に家庭夫婦間に昔の人の考へし如き、不義の戀、忍ぶ戀、のそれ等より、より深く、樂しき、あわたゞしく心悸く、寸時も念頭を去るに去られぬ或ものがなくてはならぬと思ふ。

現今ではそれ程の議論の解らぬ人はなく、又實際に於ても其の境にある人も多くある事と思ふ。それを自覺せる自己一人二人しか、さうした氣分で生きて居な

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いもの、様に思つて居る人々を（私はその人の立場は結構であるが）世間しらずの偏狹なる意見であると片腹痛く思はざるを得ない。私は自己がさうであると共に、世にはさる人も多くある事と認め、又さうでない人々は是非そこ迄導かなくてはならぬと思つてゐる。勿論、斯うした議論は、別に新發明でも卓見でもないが、ズット〳〵以前著された『艶道微言』と云ふ書に『戀と云ふものを夫婦の間にはなくて、不義の間にのみあるものと思つてゐる人の多くあるのは間違つて居る』と云ふ事が書いてあるのを見て、私は早く既にかく云つた人もあるかと深く共鳴同感したのであつた。

婦人の爲さねばならぬ平和の事業

露子

（一）食料品の販賣取締

米國では、三十年間運動した結果として、千九百〇六年（八年前）に食料品取締法が出來、米人一同安心して居たのであるが、本年の二月、高等法院の判決で、此の安心は破られて了つた。其の次第は左の如くである。今より四年前の二月、ミゾリーの一商人が、ネブラスカ、レキシントンの製粉所から小麥粉を買つて之れを販賣して居た、それを食料品檢査係が檢査して、此の小麥粉は法律違反品であると云うて告發したのが、事の起りである。一體純粹の小麥粉はクリム色をして居るものであつて、之れを純白にするには三ケ月、太陽の光に觸れしむることを要する。素人は之れを知らないで、何んでも純白な粉でないと、上等品で

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

あるとは思はぬ。そこで製粉所ではダン／＼工夫して、遂に窒素過酸化瓦斯を製粉に通ずれば直ぐ粉が純白になることを發見した。所が斯くして純白にした粉で拵へたパンや菓子類は人體に害を及ぼすのであつた。右のレキシントンの粉は、斯くして純白にしたものであつたので、告發されたのである。

レキシントンの製粉所は、此の告發に對し、裁判所で『成程、粉に多少の毒素が含有されて居るかも知れぬ、併し誰れが私の所の粉で拵へたパンや菓子を食べて病氣になつたか、若しくば死んだか、一人も病氣にならず死にもせずとせば、食料品取締法に問はるべきものでないと思ふ』と云つて爭つた。そこで裁判が面倒になつて長引き、本年二月、遂に高等法院で無罪の判決を受くるに至つたのである。

會社は此の判決を得て狂喜したが、社會改良家は驚いた。而して『之れは法の不備が裁判官をして斯く判決するの外なからしめたものである、毒のある以上は即座に人體を害せぬからとて取締らねばならぬから、新しき箇條を食料品取締法の中に加へねばならぬ』と云つて騒いで居る。

右は近刊のマックルア雜誌に掲載してあつた記事の大意で尚ほ近刊の雜誌『英國婦人』に純粹のバタは春と眞夏とでは色が違ふのであるが、消費者はそれを知らないで、何時でもバタは黄金色をして居らねばならぬと考へて居る、そこで止むなく製造所は著色して賣り出すのである。消費者は又、バタにでも、燻肉にでも、クリムにでも、乃至は腸詰にでも、多少方硼酸の香がしないと、好まぬので、製造者は香をつけて賣り出すのである。されば食料品の取締を一層嚴重にすると共に、消費者に今少しく、食料品に對する智識を與へねばならぬと書いてあつた。

此等の記事を讀むにつけ、私は英米では、食料品の取締が右の樣な議論をする所まで進歩して居るのに、日本ではまだ全く着手されてさへ居らぬのに驚かざるを得ぬ。日本では、搗米に用ゆる目的で、東京丈けへでも毎年尾州砂と房州砂が三四十萬圓も輸入され、芥

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と黄粉に混ぜる目的で、東京へ無砂の糠が六十俵も輸入さるゝことに對してすら、何等の抗議も起らぬ程なるに驚かざるを得ぬ。

私共は食料品の取締と云ふことを、今後、私共の運動の一ヶ條に加へねばならぬ。

(二) 世界禁酒運動の大勢

禁酒運動は源を英米に發したもの丈けあつて、今でも英米で最も盛んである。**獨逸**に禁酒運動の起つたのは千八百八十六年（今より二十八年前）にホン・ブンゲー教授が『アルコール問題』と云ふ一書を出版してから後のことであるが、今では上はカイゼルから下は伯林裏長屋の社會黨員に至るまで禁酒會員たるに至つて居る昨年の春、伯林で子供を禁酒主義で育てると云ふ趣意の會合が開かれたが、之れへ多數の獨逸婦人が出席したと云ふことである。

佛蘭西 には平均四十戸に對して一戸の酒屋があるわけで、巴里市内丈けにでも三萬のサーロンがあるとのことだ。そこで自然、佛人の飲酒量は多く、英人の二倍だそうな。今から四年前に禁酒主義の議員は、酒屋の數を制限する案を出して、元老院で成功したが、代議院では失敗した。同國の婦人選擧權運動者は最も熱心に酒の退治に運動して居る。

伊太利 の議會へ三年前始めて禁酒法案が出たが、昨年同案は兩院を通過した。

アイスランド では今より五年前に、禁酒法案が議會を通過し、今日ではもう酒類の輸入及び釀造を禁止して居るが、其の小賣も明年限りで禁ぜらるゝと云ふことである。

丁抹 ではまだ禁酒法案が法律となるに至つて居らぬが禁酒黨の勢力は非常である。**フアロエ島**、**グリンランド島**なぞは、今日既に禁酒法の支配の下にあるのである。

諾威 では、先年、酒類の販賣及び輸入を制限する法案が議會を通過せんとしたが、佛國の釀造家が若し此の法案が通過せば、今後一切諾威の公債に應募せぬと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

云つて妨害したので、失敗した。瑞典では二年前の秋から軍隊の酒保を禁止して居る。

●●●●●フィンランド では七年前の正月より成年の男女一切に選擧權を與へたが、其結果として同年五月に禁酒法案が議會を通過した。そこでフィンランドに滯在せる露國軍隊の需要は別として、其他は醫藥用、職業用の外一切酒類を禁止することになつたのであるが、ザアは此の法律を許さなんだ。五年前又同樣の法案が議會を通過したが、又ザアの拒む所となつた。之れは無論佛國釀造家の公債に應募せぬと云ふ口實で、反對した爲めであつた。

○○○○○ポーランド にも禁酒運動が盛んで、露領、墺領、獨領共に、勞働者の間にも禁酒會が出來つゝあるのである。

○○○○○露西亞本國 では酒が政府の專賣になつて居て、其の歳入の四分の一は酒から這入る樣な次第であるので、一寸禁酒と云ふことは困難だが、それでも議會で禁酒問題が喧ましく、ザアも今や禁酒黨となつて居るとのことだ。實際露西亞の村々は酒の爲めに亡びつゝあるのだから、今に露西亞は禁酒を斷行するであらう。近電は既に露西亞が軍隊の酒保を禁止したことを報じて居る。其他墺太利、匈牙利、西班牙、葡萄牙等にも禁酒運動があつて、ブルガリヤ、ルーマニヤ、グリース、セルビヤなどでは、酒類の販賣を制限し始めて居る。

●●●我が日本 の禁酒會も、既に四十餘年の歴史を有し、今では會員一萬二千有餘名あるに至つて居る、未成年者禁酒法案が既に十二回も議會へ提出された。今後此の運動を助けて、我が日本を完全な禁酒國とするのが、又私共婦人の義務の一つでなければならぬ。

▲婦人が男子の職業を奪ふ と云ふが、元々戰爭が男子の唯一の職業で、凡ての經濟的活動は婦人が負擔して來たものではないか、今日の經濟的職業の中では牛豚の屠殺のみが、明かに男子的の職業だが、婦人は之れを奪ふとしては居ないでないか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ストーブ物語

玉露女

（上）

　幾時かして綾子はふと目覺めぬ。四邊寂として微暗き燈火の許枕時計のセコンドのみチクタクと時をきざむ。淋しき胸に忽ち浮ぶ母の言葉………今夕聞きし其述懐………　兩手に眼瞼押ふれば其折の涙の跡のまざまざと殘れるよ。

　靜かに起きて耳をすませどコトとの物音もなし隣室の母君の御夢や如何に

　綾子はする〱と床を下り密と扉開きて客間に出で手探りに窓のカーテン引上ぐれは皎々たる中秋の明月室内をてらして青白き光淡く流れ入りぬ前栽一面に咲亂れし草花は露にうな垂れて蟲の音さへも、聞かるゝばかりーされど窓ガラスは音立つべければと開きもやらで其儘に窓際の長椅子に腰うちかけつゝ、つくづ〱と物思ふ。

　綾子は當年僅か七歳。其幼な子に今夕母君はしみ〲と物語られき。

　母「綾さん！お母さんは今日何しに町へ行つたと思ひます？。あのね今日は客間のストーブを賣る約束をして來たのですよ、嗚呼々々私達親子はどうして此樣に不幸なのか………。綾さんに話しても分るまいが子供心にもお母さんの愚痴を聞いて頂戴ね。綾さんがお母樣のお腹に居た時の事お亡なり遊ばしたお父樣とお邸を逃げて此所へ住んだのです。

　お父樣は若いお母樣と二人でいつも客間のストーブに體を暖めながら夢の樣に話して笑つてばかり暮して居ました。

　其内に綾さんは生れる家の中は猶更面白くなつて三年の月日は甘い〱思出ばかり……。それ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

だのに其年の秋からお父様は御病氣——私が命を投出しての看護も甲斐なくて半年の後はあたら二十七の若木を散らしておしまひなさつた。

朝露しめる菫の床に眠る胡蝶の夢は無慘や花吹雪さそふ春風に吹き破られてしまつた　………
……。お邸を出る時持つて居た財寶も今は大概費ひ失くして綾さんとお母様は泣き〳〵家のお道具や衣服を賣つて暮して居ました。此頃になつてやうやく草花を皆様に差上たり色々な生活の仕方も覺えてどうにか綾さんを育てゝ行かれるやうに成つたと思へば、あゝ如何しやう私がまた病氣!!。

綾さんお母さんはどんなにしても死なないで居てお邸のお祖父様のお心がとけて綾さんだけなりと元のお邸のお姫様にしなければお父様にすみませぬ。如何かして養生がしたい〳〵。それには又お金が要る!!。それでとう〳〵此品だけはと一生懸命殘して置たストーブを手放さなければならないの…………。此ストーブを見るとお父様と二人してロメオヂユリエットやフランチエスカのお話した事や、綾さんをお膝にお父様がスウキートホームをお唱ひ遊ばすのをお母様がお傍でピアノを彈いた時が思ひ出されてなつかしい。

月の清い晩などは綾さん先きへ寐ねしても二人は何時迄も〳〵客間の窓際の長椅子に並んでお話は盡き無かつた。すると急にお父様は思ひ入つた様に。

父「僕等は何も不足は無いが只た一人のお父君が邸に私達のふるまひを怒つて外の弟妹達に話しては今夜の樣な時には嘸思ひ出してお出だらう」。

と仰有るの。御病氣になつてからは

父「お父様の御機嫌が癒つて綾子を引取つて立派な女にして頂くやうにして欲しい。お前達を一生日影者にして置くのは辛い」。

と仰有つてゞしたよ。

それやこれや目に浮ぶ昔の形見のストーブも貧と云ふ惡魔の爲めに奪ひ取られてしまふのねエーー。けれどストーブは諦らめても、若しやお母さ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

んの此命迄も奪ひ去られたら、綾さんはまあ!!」。とはら〳〵と涙流して綾子をしかと抱かれしが

母「イヽエそんな事は無い、神様! よもや其様な事は御座いますまい:………………」。

と星の如き瞳空ざまにして妾をおさへし儘に仰せし御聲。

と幼な心にもそれと大かたは解しつる身の頻りと胸にくり返しくり返せしが。

綾「ストーブや お前は私のお友達。お母様が御病氣になつてからは夜も別々に眠るので猶々綾は淋しいのにお前も居なくなつてはだん〳〵寒くなるのに如何しませうねエ」

堪へかねて云ひ出せし綾子は何思ひけん其大ストーブの中に入り終りぬ

綾「これかうして今夜はお別れだからお前の中で眠ませうねエ………」。

さめ〳〵と泣けども流石頑是なく早やすや〳〵と夢に入り勞れし魂は亡き父の御傍に遊ぶか其儘に深き眠りに落ち果てぬ

ありし昔のピアノなどいづ地行きけん今宵の月にさぞや花恥かしき貴人の美しき指先きに妙なる調べ奏で居るらん。あはれにも廣き客間にストーブのみ青白く今宵一夜の名殘りをこそ、たゞ音もなく踞まりて………。

（下）

星月夜、鎌倉山の奥深く都の塵を外にして、廣く雅びたる住居の主。白髯長く眉深く輝く眼の光をかくして常に大かたは潛みてあり、淋しきと煩さきを遠慮もなく其氣高き面てにあらはして多く言はず殆ど笑はず、たゞ靜かに冷やかに日を送れり、召使はるゝ人々の其何の故かと思ひまどはるるものからひそかに云ひあいて

「姿も心もすぐれて美しかりし長男の君若きあやまちにある女子と人知れず逃れ住へるが今は生死も分らずなりにしを悲しみて」

とこそ。

冬衣とく繕へとすだくなる蟲の音草葉に細り行きて老の身の早や肌寒き朝夕を新たに作りたる書齋に送らんとて昨日ストーブを入れさすべく計り

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しがそは程近き長谷のあたりにわびしく住める親子の者の華やかなりし昔の名殘たゞこれのみに止むるてふ彫刻見事なる大ストーブを淚と共に賣らんと云へるをさらばとばかり購へるなりしが今朝未明に運び來れり。「いざや見ん其ストーブを」：……やほら臥戸を立ち出でぬ。

翁は靜かに書齋に入りてストーブに立ち寄れば流石は由ある人の形見。心ゆく計り作れるよ!!。

「御氣にかなひ給ひしや？昨夜のうちに運ばんと申せしが持主の婦人ひたすらに惜しみてせめては一夜止めたまひて明日未明に妾等の眠れるうちに持ち去り給ひてよ、と頻りに言ひて止まざればしか致しぬ」と侍臣は申す、無言にうなづきつゝ上なる蓋を取れる老人、何物か凝視して動かず。

「如何にして」と近よれる侍臣も

「アナヤ」と驚きの眼をみはれり。

こはそも!! 神か人？ 花の如き幼な少女の夢もまどかに眠れる姿!! 薔薇色の頰に亂れかゝれる艶やかなる髮。愛らしき紅の唇かろく閉ぢて長き睫の匂ふばかりなるが此時ハッと開きて星かと見ゆる眼をさませり。

今は我も覺えずなりし老いたる人は何の思慮もなく少女を抱き上げぬ、あはれ長き年月笑みたる事なかりし口元によろこびの笑皺深々とよせて…………。

始終は無邪氣の少女によりてこと〳〵く語られぬ。

二時間の後此家の應接室に珈琲の香りゆるく上りて麗らかなる小春の日影は若く美しき女の笑顏を輝せり、やつれし面によろこびの血潮さして幾度か頭下ぐるを。主なる人もいとうれし氣に眺めやりつ。其膝には綾子の唱歌うたひつゝ足うごかし居たり。

綾子の父君は此老伯爵の長男にておはしき。（終）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

水書草紙

日向きむ

野の獸とをかしき虻の羽の音に
ほろ〱ちりぬ秋はぎの花

朝な夕なうしろめたさの花ちりて
かせもいとはぬ宿となりけり

かへり文おもひたえぬるこゝちして
くもろれまちに宵寐しにけり

いにしへの夢てふ里に妹とよびし
かなしきたまに花たてまつる

吹く風にふとのりて來し花の香や
ほのかなる戀のほゝゑむこゝちこそすれ

白き夜

破びさしかつらに括ろ野の庵に灯なく
友とゐていはで語らまほしき月かな

愛する花に

黄金の繻子のひとへ著て、
野邊に佇む美しをとめ、
汝をば人は何と呼ぶ、
花菱草はみやび名か、
カリフォルニアの芥子の花、
汝の歌ふは何の詩ぞ、
大空靑く雲白く、
微風清く野邊ひろく、
日影うらゝに人嬉し、
靑き海原果もなく、
渡るまゝとぞうたふなり、
花の戸とざす夕ぐれに、
陰の男のしのびより、
汝にたぐへし片戀の、
思ひにしめる露の歌、
朝のひとまにほゝゑみて、
オロラ女神にまゐらせよ。

我が小さき猫

雪姫と玄姫と呼ぶ猫二つ、
雪姫の眼は白銀に、
玄姫の眼は黄金なり、
「あはれ汝等のたらちねは、
かたみに知らで過せども、
奇しき縁は汝等をば、
姉妹として結びけり」
あしたゆふべのうまいにも、
手枕交しよりふしつ、
かたみに撫でて愛かはし、
ひとつ器に物たうべ、
一つの紐にむつるゝよ、
白きは越の山の雪。
野邊の白百合、磯の浪、
女神の衣、海の鳥、
黑きは闇の夜の幕、
潔きこゝろの色なれや、
烏のもろ羽、秋なすび、
南の人の肌の色、
惡魔のつばさ　惡の華、
暗きこゝろの色なれや、
同じ夏の日生れいでて、
まだ罪しらぬ愛し兒に、
何のさだめの色の掟ぞも。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

象牙の塔の女性觀察

高安月郊

薄田泣菫君が京都を去られたのは私と同じ年であつたと思ふ。ローマがキーツとセレイとに與へたより多くの影響を我々に與へた京都、しかもその蔦ともならず、君は西の宮に、私は東京に移つて早くも五年、人は千年の背景を捨てたのを惜んだが紅塵の中に寂然として人世を味ふ方が沈痛な心持がする間に、君の筆は大阪の新聞に見えたが、今一集を送つて來たのを見ると『象牙の塔』としてある。私は先驚いた、いつか當地の慘況を報じて、それが最後の孤寂に入るには未若過ぎると書いたら、さうだ象牙の塔に入るには未早いとの答であつたのに、いつの間にか先へ入られたかと讀むと、塔の窓は明いてゐた、しかも大阪より廣く人間の「性」に向つてゐた。

第一は『内部兩性の葛藤』で一身に兩性を備へてゐたウキリヤム、シヤアプの事を叙べて、

「近代の文明は男と女とを相近づけた樣に個人の内部でも從來隱れてゐた此男女兩性をあからさまに呼覺ました――それを最もよく現してゐたのが現代の藝術家である。

誠にこれは近代の自覺の一か。抑又人類の進化の一か、古人でもラフワエル、ペトラアク、セクスピア、ルウソウ、セレイなどは著しく女性的の相を備へてゐた。キリストも多分さうであつたらう。しかし一般には近代程多くなかつた樣である。それはシヤアプの樣に病的なのも困るが、テニソンの理想位なら、人類の爲には好い事であらう。兩性の不解から起る形式の壓抑、習慣の虚僞、子孫の凡庸、種族の衰頽、異種の反感など和解されるかも知れぬ。しかし次の『女性の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

術』には
「男と女――この二つの性の間には互に了解する事の出來ない性と性格との秘密がある。」
これはあるかも知れぬ、しかしこれは到底了解されぬものが、兩性相近づいて來ても了解されぬであらうか、藝術家にも了解されぬか。それが了解されぬなら藝術も哲學も宗教も完全になられぬ事になる。男女相寄つて一藝術を作り、一眞理を考へねばならぬ事になる。しかし私は直覺的に、また實驗的に其位の秘密は了解されると思ふ。ミカエリスの四十女の告白位は寧ろ男性を知らぬからでは無からうか。自然主義者が珍し相に人生の一皮むいた醜態を暴露してこれより底に眞の神秘があるのを知らぬ類では無からうか。君も
「藝術の眞諦は性を超越した全人間的なものでなければならない。」
私は超越と同時に兼備と云ひたい。宇宙の本體は一元で、又間髮を入れぬ程相對を表現するからは表現を務とする藝術家は全く性を超越しても人間的で無くなる、從つて抽象的にならう、されば、
「摸倣以外に多くを知らない女流藝術家は先自己の性のどん底を掘穿ちて其深みより高々と盛揚ぐる生命の源泉を掬む必要がありはすまいか。」
とは同意で、共に女流にすゝめると共に性の中程を其底と誤解せぬ樣どこまでも深く／＼掘穿つ樣注意せねばならぬ。
『猫と新思想』は、最も奇拔で、しかも前の詩の名殘が見える。
「男の黑猫の素振を見て道德の鼻眼鏡を内隱しから引張り出さうとする間に女は逸早く夫を懷中に抱込んで其性情の秘密をさへ知りぬいてゐる事がある。」
とは正に君の特色が見える面白い文である。『中性』はこれも昔から注意しなかつたもの、其例に鳩溪と芭蕉を擧げてある。何樣彼等もさうかも知れぬ。しかし昔は稀であつたらしい。
「神は男性と女性とを作つた、その男と女とは丁度錬金道士が丹を煉る樣に長の間の努力でやつと中性者を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

こしらへ様としてゐる。私達は此第二の創造に新しい時代の價値の源が隠れてゐるのを認めぬ譯にはゆかない。」

但し此中性者はそれ自身の絶對の價値に止まつて生理的に繼續せぬものか、似て又異なる中性者と相寄つて更に進んだ高等生物を生むのが義務であらうか、ここに大な疑問と興味がある。

『處女生殖』は歌麿の畫に其味があるとは變つた見方で私は寧ろ男の要求の影と見るが、

「純な女性は女性として永遠に傳たいものだと思ふ。」

これは傳はるにちがひない、人類が滅して高等生物の世になつてもあるであらう、但しそれは處女生殖が精神的にしても對男性かは考へもので從つて「女はどこまでも女自ら教育すべきもの」には半分同意して一分は男も加勢すべきものと云ひたい。

『帝國劇場とその女優』には、

「歌舞伎の女形が持ち傳へた舊い型を脱捨てよ。」

これは我々も望む所、しかもまた新しい女の天才を要する所。才も乏しくして修養も無い人間の新藝術はいつまでも藝術にならぬ惡例は男にあり過ぎる、私は舊い型をすてると共に女形が女畫をかいた浮世畫家の様に鍛錬した女の風情といふものを修養する必要はあると思ふ。昔の材料をやる時にも、又今の材料でも自然より美興を與へ様と思へば、今の女の態度は餘りに非藝術的ではあるまいか。

『哲學者の獨身生活』はどこの迂人の事やら、眞理の爲に結婚を忘れた事を一罵の跡でまた「女に取つて處女が何の誇りにならう、童貞といふ事は男にして初めて意義のある事だ。」

とは奇論だ。抑々純潔といふ事からして人は今まで未だに誤解してゐなからうか。私は潔不潔は肉體の如何に依らぬといひたい、肉を忌むのはそれ丈肉に囚はれてゐるのだ。されば男の童貞も誇りでも無からう、結婚は性格の危機に相違無いが、それも強弱の試で、其爲に崩れる様な男の内部生活は結婚せずとも覺束無からう、元來今までの結婚からしてだんまりと假面劇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の通りだが、まあ女が自力で活きる一個人にならぬ中は哲學者ばかりも笑はれない、『海蛇の態度』は藝術の態度が二通あると――牡蠣の樣に自分を守つてゐるより「海蛇の樣な力を揮つて今少し大膽に俗世間と闘はなければならない。」

誠に今の世は藝術家に兩刀を使はせる、されば大阪近くに居て象牙の塔に籠るのは東京の眞中に居て富士と睨み合ふと同じく超然過ぎる。しかし君も動物的に戰ふ人で無い、雷神とわめく人でない、性の秘密を伺つても解剖刀より畫筆を揮つてそれ自身に戰はせるのが君の未來の態度では無からうか。私は大阪が京都よりこんな影響を君に與へるか更らに樂んで待つのである。（現代文藝叢書四十篇）

山葡萄（短歌）

小口みち

黄朽葉が白けんとんの傘の上に、落ちてことしの初秋は來る。

新らしき卒堵婆の文字ぞ悲しけれ、ソラ童子孤女居士大姉など。

淺草の大門口の夜の二時の二百十日のつむぢ風かな。

吉原や大つもごりの如き夜が、いく夜つゞかば初春は來る。

人の死ぬ刹那な此所は物なべて、なまめかしけり吉原の朝。

砂村へ道芝の露ふむためのあしたならぬに粘ぬれにける。

逝きし人は水あほひなる紫の、花の姿がおもひ出となる。

道成寺朝妻船や梅の春、下方いれて經よみたまへ。

いり鳥に鬼殺焼にさゝえて通夜の人よぶ鐘叩きけり。

大門の見返り柳を通夜のよのあけがたにして見に行きにけり。

三味線の上手なりける佛にてありけり骨を埋むる翁よ。

山ぶどう、葡萄いろにはいつの日になるやと問へば風吹きにけり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女性中心論（一）

高野重三

はしがき

此の夏は暑さが餘り強かつたので、つひあと月は怠けて何にもしませんでしたが、最早大分朝夕は涼しくなりましたから、今月から又例の通り、何にか西洋の婦人問題に關係した、新らしき思想の紹介をしたいと思ふのです。同問題の根本に横はつて居る思想で、中には餘程間違つたまゝ傳はつて、夫れを世人が當り前の如く考へて、墨守して居る事柄が隨分ありますが、其の中で最も根本だと思はれるのは社會の仕組は男子を中心とすべきものであるか、女子を中心とすべきものであるか、或は又男女を同等にして、其の兩性が合致した所のものを基礎とすべきものであるかの問題であります。例へば假りに男子を中心として女子をたゞ其の附屬物であり、たゞに男子の嗜好に投じ、その用を助け、又其の生殖の目的を遂ぐる爲めの、一つの道具であるが如くに、考へることが、正しき見方であるとすれば、婦人を男子の所有物、奴隷、高等下女、或は上品に云へば慰藉者、下品に云へば男子の情欲を遂げしむる一種の道具、又はたゞ子孫を生み、家族又は人類を繼續する機關に過ぎないと考へる事を、是認せざるを得ませぬ。昔の小學だの、女大學だの、又今日どつちともつかざる體裁よき、良妻賢母主義などと云ふものも至極尤もな說と云はざるを得ないのであります。而かし若し其の反對に女子を社會の中心と考へ男子をたゞ一つの補助機關に過ぎないものとすれば、今日の社會の仕組、家庭の組織、敎育の方針、法律、政治、其他風俗、習慣に至るまで、根本的に全然轉覆改

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

革しなければならぬのであります。

若し又男女を同等若しくば同權利と見て、互に相扶け、相勵まして、以て家族、社會、及び人類の目的を達すべきであると云ふのが、正しき見方であるとすれば、社會の凡ての事も、又其の主義に順應する樣に改良して行かねばならぬのであります。

さて正確なる歴史の始めより、今日に至るまでの事から云へば如何なる國、如何なる時代に於ても、其の厚薄深淺の差はあつたとしても、兎に角、男子を社會の中心として凡ての思想も、政治も、法律も、風俗習慣も、出來て居ることは、爭ふべからざる事實であつて、今日まで誰れも殆んど其の事實思想に何等の疑ひをも挾さむものはなかつたのであります。

成程十九世紀の中頃から、科學者の中には、多少朧げながらにも、男性中心主義に疑ひを挾さむ者がないではありませんでしたが、之れを具體的に適確に又詳細に研究して寧ろ生物全體及び人類の初期は女性を中心として考へるのが、科學的であると主張し始めたのは、レスター、ワードと稱する米國の學者であります。

同博士は、元々古生(化石)植物學の專門家であつたのですが、後ち社會學に興味を持つに至り、其の專門たる科學を基礎として、種々なる社會學上の著書を爲し、今日では米國ブラウン大學の社會學敎授をして居て、世界第一流の社會學者の一人として、知られて居る人であります。同博士の著書は、何れも有益嶄新なる學説に富むを以て有名でありますが、殊に同博士の『純正社會學』と云ふのは斯學に關する、最も著名なる著書の一つに數へられて居るのであります。

此の「純正社會學」の中の第十四章『系統發育力』と稱する一章は、最も奇拔、嶄新なるを以て讀書界に好評嘖々たるものがあります。此の本の有名なのも、或は此の第十四章があるからではあるまいかと、思はる、位であります。其の又十四章の中でも、女性中心説は萬人未發の學説である丈けに、最も著しき影響を歐米の思想界に及ぼし、而して米國に於ける最近の婦人論は殆んど凡て其の基礎を此の學説において居ると云

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ふてもよい位であります。

本年八月に創刊された雜誌『二十世紀』第一號に、星岡學人といふ人が、其大略を「男女關係の根本原理」と云ふ題で、譯出して居られる。其の飜譯は誠によく出來て居るのでありますが、之れを原本の「純正社會學」より譯出せずして、其の拔書たる同博士とデリー敎授の共著である『社會學敎科書』より譯出されたものと見え、餘り簡略に過ぎて、一讀しては能く其の學說が吞みこみ難き恨みがある樣です。それで私は本號から之れを其の原本の「純正社會學」から譯して連載することにいたしたのであります。

但し原書は學理に富み、熟語に滿ちて居るが故に、之れを直譯する時は、初めての人には其の意味から了解出來難いと思はれるから、よく〱止むを得ざる場合の外は熟語を用ゐずして、たゞ其の大意丈けを意譯紹介したいと思ふのであります。且つ原本の題は「系統發育力」としてありますが前陳の如く女性中心說が其中で最も奇拔でありますから、本篇の題も同じく「女性中心論」としては置きました。

生殖は營養攝取の一狀態に過ぎず

生物及び人類の種族の存續又は繼續に必要なる生殖作用の目的を達するに關係ある種々の力のことを論ぜんとするに當り、先づ男子中心說と女子中心說とを述ぶる必要があり、其の又前に、二三の豫じめ心得て居らなければならぬ事がある。譬へば生殖と營養攝取とは普通人々の考ふる如く別々のもの各自獨立したるものでなくて、生殖なるものは有機體の更たまることによつて、營養攝取が繼續する、一種の特別なる狀態である、卽ち如何なる生物も一個の個體としては種々の事情によつて無限に其の生命を保つことは出來ないが、營養攝取の繼續の一狀態卽ち更生することによつて、之れを何時までも繼續することが出來る。ヘツケルの言を假りて云へば『生殖は或る有機體がその個體を超越して長生する方法に過ぎない』と云ふ事、營養の止まることは、生殖を早くせしめ、又餘りに營養を餘分にとれば生殖を妨げると云ふ事實のある事。其の個體を超越して、生殖が始まるのは、最早其の個體が永續することの出來ない限度に達した時で、盛んに生長して居る時期には生殖しないものであつて植物の營養が過多になる時も、同じ樣に繁殖しないものである。樹木は常に頂上から枯死するが、其の頂上から花が咲きはじめて實が結ぶのである事。種族と其の種族を組織する個體との何れが最も大事なものであるかと云ふことも又見方によつて異なるのである。種族の立場より考へれば、其の中に含蓄されて居る個體よりは其の種族の方が大事であつて、天然自然も亦專ら種族の方を大事がる如くにも見えるのである。併しな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

から或個體が更に新なる個體となつて永續するものであると云ふ立場から考へれば、其の個體なるものは其の種族を含蓄包擁して居るとも見ることが出來るのである。されば種族は一種の理想、無形の考へとも云へるし、個體は實現したる事實とも云へるのである。之れを人類にとつて考へれば、人類社會なるものは、其の社會に生存せる所の個人の爲めに現存し、又其の個人を保存する爲めに社會は保存されてゐるのである。而して個人は生殖によつて自分より超越して、他の個人となり、又それが更生して更に他の個人となり、斯くして人類は繼續さるゝのである。故に生殖なるものは、たゞに營養の繼續したる狀態であるのみならず、個人を超越繼續して他の個人となることとから考へて、自分より超越して他人となるが爲めに、茲に始めて、愛他主義の起原を認むることが出來るのであると云ふ事などを知つて置かねばならぬ。

男性中心說

生物界に於ても、人類社會に於ても、雄性又は男性を主とすべきや、或は雌性又は女性を主とすべきや、は議論の分るゝ所であつて、讀者は二者何れもが事實でない、事の證據立てらるゝまでは、二者孰れかに贊成するの外はないであらう。

男性中心說によれば、有機界に於ては、男性が主要なもので、女性はその次であつて、何事も皆な男性が中心で、女性はたゞ單に其種族の生命を繼續する一の手段としての外には何等用なきものであると云はれて居るのである。此の學說を主張する人々は、手近な話が哺乳動物だの鳥類だのゝ雄の方が、一般に身體も大きく力も強く、其の身體の組織なり機關なりも複雜に發達して居り、又より多く其の身のまはりを飾つて居るではないか。鳥類の中では、雌の方が體も小さく、色も單純であつて、雄の方が毛も綺麗だし、擧動も活潑である、且つ雄のみが歌を謠ふことが出來る樣になつて居るではないか。動物の間では雄はたゞに體が大きく力が強いのみならず、枝のある鹿の角だとか、或は優美に曲つた水牛の角だとか、象の牙の如きを持つて居るではないか、動物の雌を其の仔又は雛に比すると、其の雄に比するよりも、相類似して居る所が多い動物の雌は其の發達の程度に於ては其の仔、又は雛に近く、雄の如く發達して居ないものと云へるではない

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

か。

人類にしても如何なる種族でも、其の女子は男子よりも短身で、力も弱く、又目方も輕いのである、野蠻人の中にありては女子よりも寧ろ男性美の方が見事である、成程進歩したる人類社會では、女子の美貌は大にもてはやされては居るが、女子自からは寧ろ男子の方が自分等よりも美貌であると思うて居る、殊に動物の雄の毛の飾りにも比較すべき、男子の鬚髯の如きに至つては、最も美しいと女子は思うて居るではないか。

男女の腦髓の差違も、肉體の他の差違と同じやうに著大である。文明人、野蠻人を問はず、凡ての男女の頭腦を比較して見て大略同じ結果を認めることが出來る、卽ち男子の頭腦は重さに於ても、形に於ても、女子のよりは殆んど一割四分程大きいのである、且つ其の實質に於ても、女子の腦漿の劣つて居ることを證することが出來るのである。トピナアドと云ふ學者は「成熟したる女子の頭蓋骨の形は子供と成熟したる男子との中間位なものである」と云つて居る。ブルックス敎授は「女子は普通に發達した時でも、男子の身體の小さい寫に過ぎない、頭も胸も比較的に小さい、腰は廣く、骨は弱々して、筋肉は彈力に乏しい」と云つて居るではないか。

腦力にしても、婦人の腦力の發達は男子のそれに比して甚だおとり、且つ其の力は弱いと稱せられて居る。例へば注意力のことにしても、女はたゞ目前のことにばかり注意をする、又女子の發明力は甚だ弱いのである。文明進歩の根源たる其の發明の力が弱いと云ふことになれば、女子は甚だ劣つたものとも云はれるのである。殊に科學上の發明に至つては女子は遙か男子におくれて居るではないか。

歐羅巴の先進國に於ては、學院で古い時分から、誰れでも最も著しき科學上の發明をしたものを其の會員として來て居る。成程男子で相當な發明をしたものも時に狹隘なる考へから、實際其人は其の時代に於て非常に偉ひ人であつたにも係はらず、其の會員となることを拒まれた場合もないではないが、併し大體に於

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ては、男女を問はず、大發明をしたものは皆な其の會員に擧げられて來て居る。然るに婦人にて大發明をしたと云ふ理由で其の會員に擧げられたものが、殆んどないのである。之れはカンドーユの云ひし如く、決して殊更に婦人に對する偏見から、之れを推擧しなかつたのではなくて、實際婦人中之れに値する丈けの力あるものがなかつた爲めではないか。

マダム、ステールだとか、ジョーヂ、サンドなぞは、フレンチ、アカデミーの會員となれたかも知れない。ロザ、ボニユールなぞも藝術院の會員となれたかも知れない。併し此の三婦人の如きは先づ以て例外と云はなければならぬのである。有り樣の話が女子は餘り科學の問題には興味をもつて居らぬらしい。其の原因は何れにあるかと説明することは敢て難からぬ、婦人の精神は一體常に上辷りし易いのである。何事でも直覺し易い思想の方に興味をもち、廣く觀察し、深く考へ其の終局に達すると云ふ風には行かないのである。眞理夫れ自身の問題なぞは其の性質、其の結果の如何に係はらず、婦人は餘り問題にしないのである。獨立したる説を持つとか或は事物の理解力は、甚だ弱いのである。たゞに物を發明する力に乏しいのみならず婦人は物を創作する技量も甚だ劣つて居るのである。例へば劇の如きも、未だ婦人が傑作を書いたことはないのである。世界に鳴響くとでも云ふべき詩歌で、婦人によつて作られたものは一つもないのである。藝術の方面に於ても同樣であつて、建築家にしても彫刻家にしても、畫工にしても、又音樂家にしても、非常に偉いと云はるゝものは餘り婦人の中からは出て居ないのである。思索力に至つても同樣であつて、形而上、無形の眞理を説いたり、複雜なものから單純なものへ事物を概括する樣なことは婦人には出來ないのである。自分の知つて居る人の事とか、又自分の利益になることとか、極く手近なことでないと婦人は殆んど注意しないのである。言葉を換へて云へば、何か自分に興味あることの外には、ちつとも他のことには思想を廻らさないのである。世界の歴史を一見しても如何に婦人の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

働きが、其の重要なる事柄に關係が薄かつたかと云ふことが直ちに分るのである。歴史上の大事件で婦人が頭となつて之れを導いたものは殆んどないのである。政治上のことにして見ても、遺傳によつて自分が其の皇室に生れた順序として、女皇の冠を自分の頭にのする機會のあつた場合を除くの外、今日までは婦人は殆んど無勢力であつたではないか。斯くの如く如何なる方面から考へて見ても、婦人は、人類を繼續する一つの機關としての外、何んの働きもして居ないではないか、と男性中心説の論者は主張するのである。果して此の説が正しいものか、然らざるか、其の根據が確乎なるか、然らざるか、次に於て女性中心説を精細に述べてこのことを研究して見たいと思ふのである。

（つゞく）

▲都市の母性化　とは近頃一米國人のした演説である。面白い演題である。

池坊花道通信教授

これは亀井孝子さんが獨力で發行になつて居る、親切な斯道の講義錄です。この書の特長は一々生けながら寫眞に取つた寫眞版が載せてあつて其の記事と見くらべながら稽古の出來る樣に製本してある事です。孝子さんは三省堂の令孃で英學塾を出られた方で、全く方角は違ふのですが、學校にゐる中は其の方が忙がしくて生花などは出來なかつたが、出てから稽古しながら、甚入にスケッチしておくと一度習つたものはそれを見ながら出來るので、これは田舍などで、一寸よい師匠につく事の出來ぬ人の爲めにかやうなものを出したらさぞよからうと思ひつかれたのだ相です。孝子さんは幼い時から出版業の家で本ばかりの間にうづまつて育つたのですから、いくらか心得て居るつもりで、女ながらも獨力でしやうと思ひ立つたのですが、さて仕かけて見ますが、なか〳〵どうしてむづかしいものです」と云つてゐられる。寫眞版の十數頁もあるのですから御骨が折れる事でしやうと御察する。（發行所神田表神保町十龍生會會費一ヶ月三十錢）

▲萬國國會議員同盟　の大會は本年ストックホームで開かれるとになつて居るが、本年からフインランド議會の議員である婦人も之れに加はることとなつた。

▲米國婦人の投票數　米國では婦人で選擧權あるもの既に四百萬人あるとのことだ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

十月の白木屋呉服店

十月一日より秋季大賣出しを行ふ白木屋呉服店に就き其催物其他を見聞するに、例年の通り新製品陳列會と裾模樣陳列會の開催あり。新製品陳列會は友禪御召帶地より木綿物モスリン等に至る迄、衣服用品一切の本季新製品を陳列販賣するにて例年の如く人氣を集中することとなるべし。裾模樣陳列會は同店が懸賞募集したる新江戸模樣圖案の作品と、染め上げたる實物を併せ陳列するにて、新衣調製向の參考に資せらるべし。尙本年は右の二會の外「七五三祝着圖案陳列會」なるものを催ほせるが、此は七五三の新衣注文に當り標準となるべき兒女向模樣圖案を集めたるものにて、從來迚も小供向の模樣として立案されたるもの少なからざりしも、特に七五三を目途として考案したるは今回白木屋の擧を以て創始とすべく、家庭向絕好の催物と云ふべきか。更に時節柄歐米洋服地に付同店洋服部の談話を聽くに、戰亂のため或向にては本年新柄の入荷に故障ありたる樣子なるも、同店にては疾くに八月初旬を以て秋冬服地全部入荷し、從つて價格も別段引上げず、平年通りにて注文に應ずべしとなり。又餘興は「祝賀會」と稱する喜劇物にて、例の少女音樂隊の出演に係り和洋合奏もあり、七月以來久々の開演なり。因に云ふ同店にては階下より三階を通じ木原店側に增築を行ひ、貴賓室茶室見立室を始め幾多の新設備をなし、尙賣場の大擴張をなしたりと云ふ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海外婦人消息

内容 トルコ婦人の覺醒、パンカースト孃の人望、其他。

中尾清太郎

婦人運動の一現象として最も著しいのは、トルコに於けるモハメッド敎婦人の覺醒である。彼等は近頃『女權防護會』を起し、機關として『婦人世界』と題する週刊雜誌を、コンスタンチノープルに始めた。其會の目的は――

一、トルコ婦人の外出衣を變へる事。
二、常識の要求に從つて結婚の規則を改善する事。
三、家庭に於ける婦人を擁護する事。
四、近代敎育學の精神に據つて育兒の資格ある母を養成する事。
五、トルコ婦人を社會生活に親しませる事。
六、婦人をして各自の爲事に依つて各自の渡世を爲し得るやう鼓舞する事。並に現在の社會的害惡を醫する爲め彼等に爲事を與へる事。
七、若いトルコの娘達に自國の要求に適する敎育を受けしめる爲め女學校を設ける事。並に既存の女學校を改良する事。

以上のプログラムは、古いモハメッド敎の律法や習慣を變更しやうとする正反對の要求で、陰謀狡猾の多い從來の因襲的婦人政策に代はらうとするものである。殊に最後の二箇條は、トルコの婦人が經濟的獨立と知識的練習との根本理想を摑んだことを示すものである。彼等の運動の中心は、コンスタンチノープルの米國女子專門學校のエレン・デボラア・エリス女史やフロレンス・パーマア女史などである。それから自由主義の新聞も、婦人に關する論文や、婦人の社會的經濟的生活や、又は公の事件に携はる少數のモハメッド敎婦人の消息を、盛んに紹介してゐる。殊に目下のトルコ新聞は、婦人の蟄居の爲め、進步の遲れた醫術の練習を始む可きことを說いてゐる。それはトルコ・バルカンの戰爭の時、練習のある看護婦の無かつたことは、隨分

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手痛い經驗であつたからである。文部大臣も、——政府は今女子敎育を擴張し完備し、現世紀の進步と文明とに適應せしめようとしてゐる。卽ち事實に於て之を完全に現代化しようとしてゐる。それには多くの師範學校、家政學校等を建てようと云ふのである。さうして政府はあらゆる方法に於て、トルコ將來の妻と母との知力的道德的發展の爲め努力しようとしてゐるのであると。とにかく憲法採用以前は女子の敎育に少しの注意も拂はなかつたトルコ政府が、今はいろいろの改革を進んで行ふやうになつたのである。元來モハメッド敎の娘達は、十二歲ごろまで、お寺のやうな學校や又は官立の極程度の低い學校に通はせられて、其處で讀み書き、縫取、ほんの少しの算術、及び『コーラン』を敎へられたものだ。唯少數の上流に位する家庭の娘達だけは、外國の家庭敎師を招いて、主に針仕事、音樂、圖畫、及びフランス語の學課を授けられたものだ。それが、新しい制度では、娘達並に息達に對するさうした學校を造り直さうとしてゐる。また既に娘達を入れる學校で其程度を高めたものもある。一般的に言へば、政府が娘達の爲めに選んだ課程は、幼稚園と小學校とに於て三年、女學校に於て三年である。之がコンスタンチノープル市外の學校の定めである。市內では其上に三つの高等學校がある。一は普通敎育の高等なもの、二は敎師養成のもの、三は職業學校である。所で大改革とも云ふべきは、此高等程度の學校の敎師にモハメッド敎の婦人を任命することとなつたのであるそれから敎師養成の學校は全く組織を變へて、今は文部大臣管下にスキス婦人が導いてゐる。其處にはオットマン全帝國の各地方から百四十三の生徒が集まつてゐる。中に男の敎師のゐる爲め、生徒は一に日中ヹールをかぶらされてゐる。また一婦人は每日五遍づつ洗身と祈禱とにかゝる生徒の儀式の爲め、專ら使はれてゐるのである。職業學校の方は、去年の秋ベルジユムの一婦人の指導の下に出來たので、二ケ月の間に五百七十の志望者があつて、もう入り切れないとのことである。尙ほ前述の米國女子專門學校には、トルコ政府

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

扶助の女學生が八人あつて、義務年限七年と云ふ話である。それからヨーロッパ、アメリカの大學へ、政府から留學させられてゐる女學生が三十五人ある。また近ごろスキッルランドへ圖畫と教授法との研究の爲め政府から遣はされた女學生が數人ある。斯うして女の教育が開かれて行く中にも、婦人運動の第一の聲は、先づヱールと一夫多妻とに反對するものである。ヱールの事はトルコの事情を知らないものには、ちよつと合點が行くまいが、女がヱールをかぶつてゐる間は、男と附き合ひするどころか、物を言ふことも許されてない。また職業につくことも出來ない。女の個人性、可能性、又能力を發達せしめるには、早くこのヱールをぬがなければならない。ヱールは彼女の面をかくすのみならず、彼女の智慧と信頼とを掩ふものである。次に一夫多妻と云ふ道德的妖怪に就ては、多く言ふを要しない。それは女に對する侮蔑であると同樣に、男に對する侮蔑であると知らなければならない。開け行く教育と文明とは、やがて此妖怪を退治る時を早めるに違ひない。

* * * * * *

ロンドンのイースト・エンドの貧民街に身を横へて彼女の新聞を編輯し、策戰を講じつゝあるシルヴィア・パンカースト Sylvia Pankhurst 孃は、故のアール・エム・パンカースト博士の娘で、今はミリタントの頭目であることは、言はずとも知れたことであらう。彼女は獨り自分の往く可き道を往くのであつて、全く他の團體とは何等の交渉をも持つてゐない。彼女はパンカースト家での美術家で、初めマンチェスター市立美術學校に入つて、其處でホイットヲース奬學金を得たことがある。又或る修學旅行權を得て、ヱニスに遊ぶことが出來た。それから彼女のほんとうの性向が現はれて來た。彼女は人生をラヴリイにする爲めに、藝術の熟練を應用美術に加へたいと云ふので、裝飾美術に身を委ねることになつた。即ち英國では王立美術專門學校の裝飾美術を研究する連中と一所になつて、『女モーリス』と云ふ姿であつた。其時分から彼女は『社會的

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

政治的婦人同盟』を形つた小さい團體の一員であつた。それで一九〇九年に於ける此團體の催しの展覧會や、一九一一年に於ける運搬夫館の催しの慈善會の裝飾は、彼女の試みたもので、實に上出來であつた。彼女の主義に據れば、革命は生活の方法を得しむと云ふので、彼女はベツドに横はりながらも、尚ほ常に同志と議し、隙間もあらば彼女を捕へようと覗ふ刑事を向ふに廻して事を運んでゐる。彼女が同盟の派遣委員の中に加はつて、窓壊しに赴いた爲め、牢に入つたのが一九〇六年十月、二度目は一九〇七年二月、三度目は一九一三年二月、今度が四度目であるけれども、彼女の行爲は事實少し許りのガラスを摧くに過ぎないので、決して取沙汰する程の破壊は行つてゐない。今度でも五朔節の賑ひに紛れ込んだ爲めに捕へられたので
彼女のイースト・エンドに於ける評判は、全く大したものである。彼女の自己を犧牲にする精神は、悉くイースト・エンドの男女を吸ひ著けてゐる。其枕邊には一週僅か許りの收入しかない憐な者の持つて來る赤い薔薇の花が、いつでも匂つてゐると云ふ有様である。是れ迄パンカースト孃の『人の森』とも見られる多勢の見物の中に飛び込んで、彼等の爲めに身を守られて、追手をのがれたことは十五六回もあると云ふので、彼女の人望は察しられる。一九〇六年の投獄の時など、勞働者が行列をつくつて彼女のあとへ六哩も續いたと云ふ。そして其中には女より男が多く交つてゐたと云ふのである。近頃もパンカースト孃へ十歳になる男の子が手紙を送つて、斯う言つてゐる。――私は演説をするにもあんまり若過ぎるから、新しい新聞を賣りたい。そして他日内閣大臣に楯ついてみたいと。此新しい新聞と云ふのは、『ウーマンス・ドレツドノオト』と稱する唯一の機關紙で、大版四頁の繪入半片の婦人新聞である。最初の數號は全くパンカースト孃の手で記事から編輯から、すつかり處理された元氣のある新聞で、エチ・ダブリユ・ネヸンソンのやうな記者の文も見えてゐる。一體パンカースト孃を一概に破壊者と呼ぶのは氣の毒の至で、寧ろ彼女には建設者の資格があ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る。遠からず三個の『子供預り所』も出來る筈だし、演說者の屯も既に出來てゐるし、小さいコーラル・ソサイチイも出來るし、貯蓄銀行も亦出來る筈になつてゐる。そして若い人達の爲め、ジユニオル・クラブも出來上つた。さう云ふ所では性的衞生學も敎へられてゐる。パンカースト孃の理想は、婦人の參政權獲得が根本的第一步だと言ふのだけれども、人間改良はそればかりでは達しられない。生活の藝術的、社會的方面も備はらなければならない。と斯う言つて彼女はイースト・エンドの床の中から、太陽の輝く屋根や煙突の尖を見おろしながら、今は繪の具と刷毛とには暇を遣つて、人生の機の織方を考へてゐる。

* * * * * * *

近頃東京の數種の新聞は、パンカーストがフランスから歸つて、ロンドンで愛國的運動を始めたと云ふ電報を載せてゐるが、それがパンカースト夫人となつてゐたり孃となつてゐたり、區區である。其上いろ〳〵間違つたことを紹介してゐる。あれはクリスタベル・パンカースト孃のことで、夫人の方ぢやあない。機會があつたら、詳しいことを書きたい。參考の爲めに、パンカースト家の世に知られてゐる名前を擧げると——

Dr. R. M. Pankhurst, Late.
Mrs. Pankhurst,
Miss Christabel Pankhurst, Elder,
Miss Sylvia Pankhurst, Younger.

* * * * * * *

ベルサ・ヒンドショウ孃の書いた例のマンチエターの假面劇を、七月一日ダルストン・ホールの庭で、マンチエスター市立美術學校の生徒達が演つた。

* * * * * * *

イーセル・コルバーン・メーン孃は、ドストイエフキイの『書簡集』を英譯して、チヤットオ・エンド・キンダス社から出す。

* * * * * * *

プロウス孃の『イスラムの惑はし』と云ふ小說が、サ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ムプソン・ロウ社から出る。南阿に於ける雜婚より生ずる罪惡を取り扱つたものだ。

＊　　＊　　＊　　＊　　＊　　＊

ヲルター・バジホットの義妹に當るラッセル・バーリントン夫人が『ヲルター・バジホット傳』をロングマンス社から出した。註解する迄もなく、バジホットはグラッドストオンの財政上の相談相手と言はれた人で、永い間『エコノミスト』の記者であつた。そして文學に興味のあつたことは、丁度グラッドストオンがホーマーに親んだやうに、彼は專らシエキスピアに耽つた。（彼のシエキスピアやシエレーやクウパアに關する論文は、"Literary Studies"の中に收められてゐる。）

＊　　＊　　＊　　＊　　＊　　＊

マリイ・コレリー孃の新小説は、『無邪氣』と題して倫敦のホッダー・エンド・スタウトン社から出版される筈。

婦人の進行

エルラ、ヘツプウオルト、デクソン

みをつくし　抄譯

官僚のお役人、特にこれからのお役人は必ず婦人に對して、色々の事業だとか、協力だとか云ふものを要求するに違ひない。現に其傾向は種々の方面に顯はれて居るのです。然るに彼等は常に、功勞ある婦人に相當の賞讚を與へて其功績を表彰する事を忘れて居る。婦人の愛他的言行が社會及社會事業の上に投げ與へる效果は可なり大きい、しかも彼女等は賞綬だとか勳章だとか爵位だとかさう云つた當然享くべき報酬には全く無頓著で彼女等の全力を盡しつゝあるのである。尤も恩義と云ふ事を忘れない國民だけは社會に貢献多き改革者、恩人に相當の賞讚の辭を奉つては居るがそれも其婦人が八十歳とか九十歳に達した曉の事であ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る――フロレンス、ナイチンゲール嬢に對するが如くだから婦人と云ふものは、男子に比し恁うした賞與に關しては却つて甚だしく無頓著である樣に思はれる。そんなこんなからして、婦人選擧權團の或者は先般「男子にのみの恩賞」と云つた樣な檄文を天下に傳へた。勿論其内容は間然する所が多かつたけれども、確かに可なりの反應を呈した樣である。

先頃歿したシュットネル男爵夫人は漸くにしてノーベル賞金を得たのである。此の名高いオーストリヤ婦人と云ふよりは、チエック種屬(スラヴ屬の)婦人は面白い經歷を持つた人で、今から七十一年前に、キンスキイ伯爵令孃としてプラーグに生れた。同伯爵の邸宅の庭からはプラーグ一帶を見渡し得る非常に景色のよい所で城砦だとか、小山の上にある宮殿だとか、赤い屋根やプラーグの尖閣等を一目に見られる場所である。シュットネル夫人――當時のキンスキイ令孃は、さうした風物に育てられたので、從つて文藝の才に富んで居た。さうしてシュットネル男爵婦人に變つて行つたのである。男爵夫妻は新生涯に入ると直ちに、コオカサス地方へ行つて、九年間も其地方を旅行してまわつた――遊覽の目的ではなくて社會的活動の下に。

シュットネル夫人は早くに――即ち一八六六年のサドワの激戰と、一八七八年のオーストリヤがボスニヤ及ヘルツエゴビナを併呑した戰爭に盡した功勞によつて、勳章を受けた。而して此等の慘劇を實地見聞した結果が、あの名高い「武器をすてよ！(Die Waffen Nieder)」となつて世界に表はれ、各方面に反響を與へたのである。卽ち各國民間の感情の融和、平和會議等の根柢運動を計り、オーストリヤ平和會議の創立者となり、又萬國平和會議の副議長の席を得、ダブリウ、テイ、ステッド氏のへエグ會議提出動議となつたのである。

而して遂に一九〇五年にはノオベル賞金を得て、シュットネル夫人の著書は歐大陸國民の多大の感興の焦點をなした。今では世界で夫人のなした天使――平和の方面の努力を知らぬ者はないのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

次に、ロンドン病院の看護婦長エヴア、ルエッケス嬢は、英國赤十字社に多大の功績をなした報賞として同社總裁の職に在せられるアレキザンドラ皇后から、赤十字綬章を受けた。尙同嬢は、アレキザンドラ皇后の設立せられた卽ち王立の海軍看護婦會にも多大の貢献があつたので、十字章を授けられ其名譽を表彰せられた。

グルトルウド、ロオシアン、ベル嬢は古都市、寺院の研究とか、未だ世間に知られて居ない價値のある地方に旅行や探險をして、タイムスに寄書したり、書物として社會に紹介した。特に最近アラビヤ沙漠地方の探險の結果を發表したのは、多大の興味を世人に與へた。

其探險と云ふのは、一九一三年の十二月に初まつたのであつて、最初ベル嬢はダマスクスから東南に向ひ直ちにアラビヤの未開地に突入し、未だ何人にも足跡を印せられなかつたブルクワの廢墟に到着した。そして其處にモハメッド敎全盛時代に古ロオマによつて建設せられた城砦の一である事を極め尙ヘヤア鐵道線路以東の沙漠へ深く突入して、古都市や宮殿の趾を探りネフユウドの大沙漠を見極め、勇敢にも、シャムマアル國の首都へエイルに向つて寧ろ悲慘な進行をなした丁度ベル嬢のヘエイルに著した時には、十六歳になるシャムマル國王は外敵擊退の爲めに遠征して居られたので、止むなく同幼王の祖母に當るファティマに面會して宮殿の内部、皇族及同市を見物し、寫眞にとる事を願ふたけれ共一言の下にはねつけられた。卽ち外國人特に白人に對する土人の偏見の爲めに却つてひどい迫害を受けんとした。けれ共、ベル嬢は百方懇願した結果同市に十二日間滯在して最初の目的を達した。そこから直ちに往路とは異つた道をとつて、シリヤ沙漠を橫斷しバグダッドに歸着したのである。

女流美術家は創造力に乏しいと云ふのが一般の批評である。つまり婦人は自分の個性を表はすと云ふ事をしないで、男子のやつた跡を眞似るのである。最近バウエル夫妻によつてハンプスチッドのウエル、ウオオク

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國民の强壯は

健康なる婦人に胎る

婦人の健康は

婦人良藥

中將湯

の服用より來る

軍國の婦人

本劑の服用怠る可らず

醫學博士　諸大家の證明せらるゝ世界唯一の婦人良藥

中將湯は子宮血の道より起る左の諸症を全治す

●子宮病 ●內膜炎 ●こしけ ●白血長血 ●難產流產 ●下腹痛み ●胸先差込 ●足腰冷込 ●引つれ痛 ●血の道 ●逆上頭痛 ●癇高ぶり ●氣ふさぎ ●夜眠れず ●產前產後 ●月經不順 ●月經痛み ●月經滯り

定價

四日分	三十五錢
一週間分	六十錢
二週間分	壹圓拾錢
三週間分	壹圓六拾錢
五週間分	貳圓五拾錢

本舖

東京日本橋通四丁目　津村順天堂本店　振替口座六〇八番

大阪市堺筋大寶寺町　津村順天堂支店　振替口座四五六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

月刊自刻木版畫集

月映（つくはえ）

田中恭・藤森靜雄・恩地孝

あらがねのつきてるつちに
とこしへのいのちねがひて
たかかけるこころにわらひ
ひくくはふくるしみにずし
ひはひねもす、よはよもすがら
あらがねのつきてるつちに
ねがひきえな。

——ひろく社友を求む——

四六倍版假裝
一部定價 30 錢
送料 4 錢
毎月十五日上梓

發行所　東京麹町區平河町五ノ三六　振替口座東京二〇一九一四番　洛陽堂　電話番町四二五八

一名日本の基督教

日本基督教徒名鑑

愈 出 來

本書には教會各元勳の寫眞併せて基督教會の柱石たりし故新島、澤山、本多、奧野、諸師の寫眞と小傳をも掲載し日本に於ける基督教の現狀及會員の姓名約二萬人を網羅したるものを各府縣別各教會各團體名學校別に列記し別に東京市には各職業案內最後に**いろは別**の索引を附し紙數千百頁用紙はビーエス、六十斤四六版の美本にして基督教徒の必ず座右に備へざるべからざる用書なり定價二圓五十錢を來る十一月二十日迄に御申込者に限り

特價金二圓にて提供す

郵稅內地十六錢滿韓臺四十錢（申込順によりて發送す）

發賣所 東京京橋區尾張町 警醒社

賣捌所 東京銀座教文館 大阪市久寶寺町福音社 神戶市元町福音舍

發行所 **中外興信所** 東京市麴町區有樂町一ノ三 電話新橋一八五四

調査及仲介

失敗は先づ調査の疎漏より始まり候間會社、銀行、團體、商店、個人、殊に結婚に關する一切の調査を御引受申候又土地、家屋、鑛山、商品等の委托賣買より建築設計等の仲介も致し候

中外興信所
所長 河合篤叙
主事 谷龍平

（詳細規則書二錢郵劵送らるべし）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市麹町區内幸町一丁目三番地
電話新橋長二一〇〇、二一〇一番
振替貯金口座　東京一八、九〇〇番

太平生命保險株式會社

社長　中村靜嘉
專務取締役　楠秀太郎
取締役　村井貞之助
取締役　内野五郎三
取締役　前川善平
取締役　倉知誠夫

取締役　左右田棟一
取締役　舟木錬太郎

監査役　潮田方藏
監査役　左右田信一郎
監査役　中田敬義

日清生命保險株式會社

二重の配當を得られよ

詳細は保險案内にあり

東京丸の内

社長 中野武營

産科婦人科小兒科

女醫 吉岡彌生（鷲山改め）

院長診察 宅診午前 往診午後

醫員診察 午後

産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京麹町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

（電話番町二二五七番）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の天職

▲健兒を擧ぐる事は婦人の天職の主たるものであるが常に月經不順、子宮病、ヒステリー及其他の婦人病諸症に惱まされて居ては覺束ない

▲ホシ血の道藥は最も進歩したる處方に依る製劑で婦人科專門の諸大醫が實驗の結果其偉效を賞讚せる無二の良劑である

▲婦人病諸症に苦しむ人は速に本劑により健康を恢復して健兒を擧げねばならぬ

▲殊に子宮内膜炎、子宮加答兒、子宮炎、其他白帶、赤帶等子宮及室内の炎症糜爛には更に婦人病自宅療法の爲に創製したる挿入劑ホシ婦人座藥を併用する時は如何なる難症も全癒するのである

全國特約店にあり　定價

ホシ血の道藥　十錢　三十五錢　六十錢

ホシ婦人座藥　二十錢　五十錢　一圓

資本金百萬圓

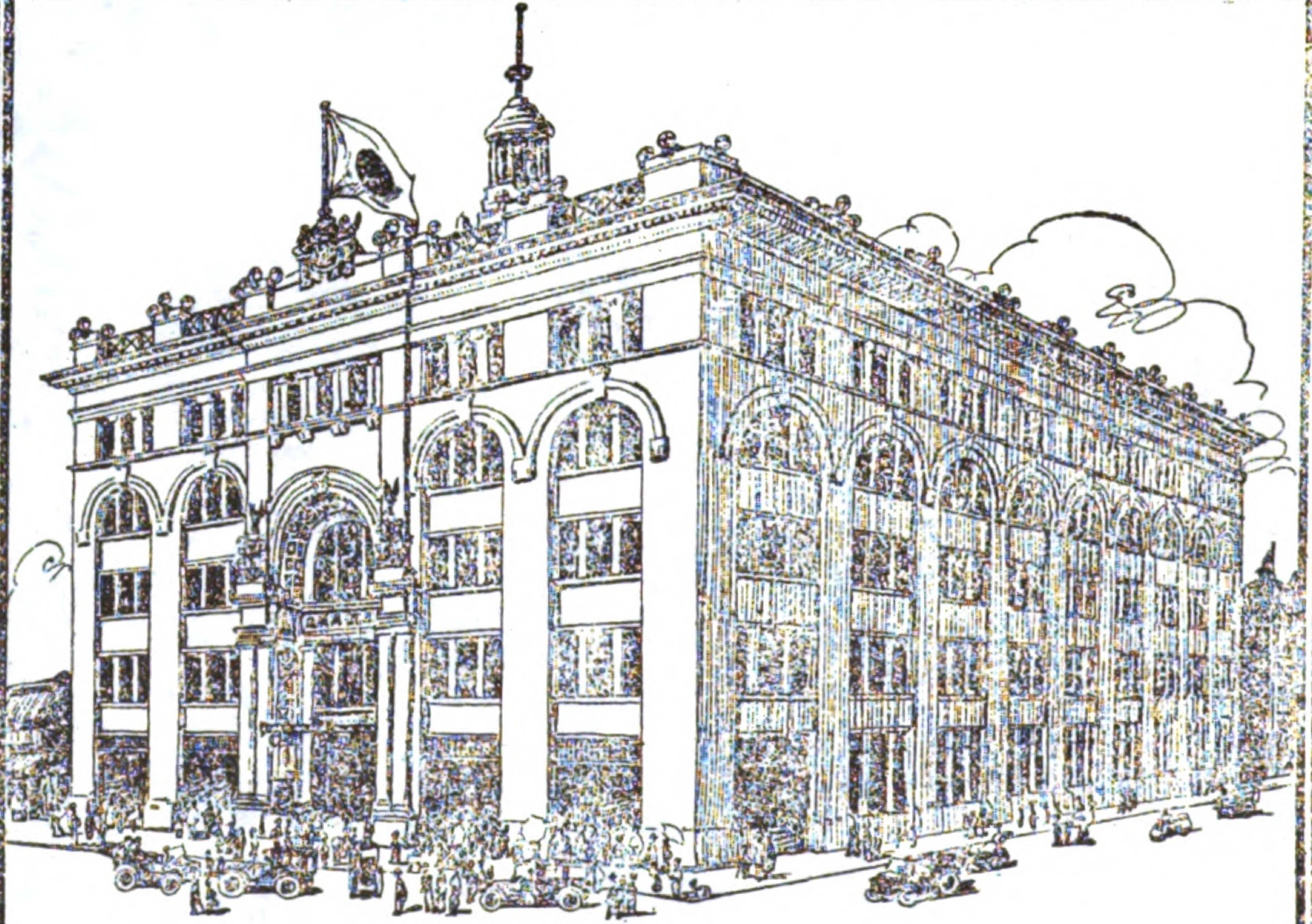
東京京橋區南傳馬町三丁目

星製藥株式會社

電話京橋特一七八五番

振替東京二〇五二二番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



三越の新館成る

帝國首都の中央、日本橋々畔の白色宮たる三越呉服店は、千百六十七の日子と、二十二萬人の勞力とを費して、こゝに全く落成を告ぐ。

地に入ること三十有餘尺、天を摩すること百七十尺、地下室より屋頂階に及んで實に七階、塔に上れば東京市中を一眸に萃め、不二山は正に指呼の間に在り。

店内の設備は、泰西科學の粋を聚めて、便利と快感とを兼有せしめ、且新に、食料品、鰹節、茶、花の營業部門を設記せり。三越呉服店は、此新館を建築し得たる事を以て一に華客各位の庇護に由るものと、深く感謝の意を表すると共に、今後一層の努力を以て、此恩眷に報ひん事を期す。

三越呉服店は十月一日を期し、此新館の戸を開放す。其一刹那より永久に渉つて、華客各位の御來臨の益々繁からんことを希ふ。

東京

越

三越呉服店

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

クラブ白粉の全勝に歸せる

猛烈なる白粉戰

畏き邊御買上の光榮を辱うせる

クラブ白粉は

神聖なる家庭より全然

女優式白粉を撃退し

貴婦人令孃間の人氣益々昂れり

近來白粉はクラブはかりが賣れて居ります

で開催せられた土器、陶器展覧會でも、男子と女子の作の間に非常の懸隔があつた。ルウキ、バウエル氏の作には其デザインにもカラアにも創造的努力の跡が認められたのに反し、同夫人のはそれがなかつた。

ケムブリッジ大學の名譽試験合格者では、女子の方が男子よりも遙かに良好の成績を收めて居る。特に、中世及近代文學のトライポスでは、十八人の女學生中第一級合格者八人に對し、男子は八人中四人の合格者を出したに過ぎない。今トライポス合格女學生を調べて見ると、

ガルトン大學では、アンダアレン。カアチス。タンの三孃。

ニユウナム大學の語學トライポスに、アルデン。ケルシヨオ。マック、アアサ。アルレル、バアレエ。ミユウルベルヒ。ストオネエ。ウエルスフオルド。の七孃。

同校數學トライポスでは、第一級にハッチ。ヘルマンの二孃。

同自然科學トライポスに、第一級優等者として、デエル。ジエップスの二人がある。

英國の婦人連によつて經營せられて居る雜誌を見るのに、甚だ平凡で且つ社會的事業、遊戯及衣裝等に對する主張が正鵠を缺いだ説に充されて居る。然し夫等の中で、獨り「英國婦人」だけは充實した内容と、徹底した論説を有して居る。

佛國の婦人經營雜誌は英國の夫に比し大に發展して居り、關係婦人も遙かに女らしい明晰な頭腦を持つて居る人が多い。特にフオオミナ孃の筆は英國及歐大陸に於て、可なりの注目をひいて居る。セウエラン、マルセル、タカアレ夫人等も明快な頭腦を持つて居る。就中、ウアレンタン、トムソン孃の經營して居る「婦人の生活(La Vie Feminine)」は此種の雜誌中最高のものとせられ、衛生とか博愛とか云ふ方面に多大の貢献をして居る。

今春ロンドンで開かれた萬國婦人選擧權同盟の大會には各國から錚々たる婦人選擧論者が集まつた。皆各

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國の婦人參政權論者の主腦である。主なる代表者は、ハンセン孃(デンマルク)。ウルバン夫人(オオストリヤ)。ガウウド孃(スキッツル)。デッキスタア夫人(米國)。マツ、コルミック夫人(米國)。シイ、マクミラン孃(英國)。ストリット夫人(獨逸)。ウキックシエル孃(スエーデン)。シユウキムメル夫人(ハンガリイ)。プリゴオド夫人(ベルギイ)。ジヤコブ博士(オランダ)。リンデマン夫人(獨逸)。フアウセット夫人(英國)。會長チヤプマン、キヤット夫人(米國)。シユルムベルグル、ウキット夫人(佛國)。國會議員フリユウイエルム孃(フインランド)。コイト夫人(英國)。ベルグマン孃(スヰイデン)等であつた。

(一九一四、九、四)

▲水泳 は人類にとり最も完全な運動法であつて、赤ン坊は步行するより先きに泳ぐことが出來る、されば各幼稚園、小學校に水泳場を設くるに至らればならぬとは、ギルマン夫人の發行せるフオアランナーの主張である。

▲女の頭髮 男も昔は長髮で、奴隸と罪人のみが侮辱の意味で其の頭髮を短かくされて居た、所が今日では誰れでも短髮にする樣になつて來た。丁度其の樣に、女も將來は短髮となるであらう、何ぜと云ふに長髮を美しく清潔に保つには、日々可なりの勞力を要し、又汗は活動を妨害するからである(フオアランナー)

▲腋臭患者の福音 腋臭は古來より不治の難症として醫療も施すに術なく唯だ姑息的に一時の防臭藥を應用するに止まりしが爰に東京市神田區五軒町拾九番地日新館藥房にて創製せし腋臭必治劑は現時獨逸藥學界にて發見せし最新藥を主劑とし百方研鑽實驗を重ね今回漸く完成せるものにて卓絶偉大なる藥方の作用により腋窩肝腺内にある一種の病原毒素を變質全滅せしむるを以て頑固慢性難症の腋臭も根底より完全に治癒し再發或は他病に變ずる患ひ絶對になしと云ふ從來世人に嫌忌されたる腋臭の爲め多年煩悶苦惱せし患者は此新藥の發見を以て再生的福音に接せし思あらん

▲大日本通信高等女學校の新學期開講 東京市本郷區新花町の同校は第四回新學期開講に付き此際の入學者へは戰局地圖無代進呈、其他六大特典ある由、入學希望者は同校へはがきにて申込次第案内無代進呈すと

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

短歌

長田雪枝

桃いろの芙蓉の花のつゝましく、動ける秋の午後の庭かな。

見あぐればま白き雲のゆるやかに、西に流れてたかき秋かな

夕されば今日も海べの丘に來て、秋の靜寂をひとり味ふ

夕空の焔のごとき雲見れば、疲れし瞳にいたくしみ入る

近藤なほ子

灯をけして暗きに伏して悲しさとねたましさとを繰りかへすかな

夕ぐれの風にゆらげり靑き火の逝きたる友の母と語れば

悲しさに机上に伏しぬ古鄕の變りはてたる此淋しさに

我胸はなやみにみちぬ待ちかねし便りは病つのるとあれば

藤井夕子

山國の秋はさみしやどう／＼と、松の並木に吹きすさぶ風

別れたる可愛い男に逢ひたさに、山路三里ゆくは誰が子ぞ

山に來て別れし人をおもふ夕そゝろ悲しくひぐらしのなく

富豪の壁にもたれて月の夜に、月琴をひくさすらひ男

月の夜に石童丸の唄をきく、この憐れさを誰れに告げまし

選者　みち子

へちまの花るりと紅との朝顔に、引立てられてたをやめとなる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○磐梯山の麓へ

澪

○奥羽線

星よ星み空の青きまたゝきよ、
汽車の窓について何處迄走る。

我汽車の走るまに／＼天かける、
み空の星のなかしからずや。

夏のかはたれの汽車は殊更涼しかり、
奥羽線路に桔梗の咲き居る。

桔梗の紫は色濃し秋の色彩に、
はや北の國風の寂しき。

雲をこしらへる處にこゝよ山かげに、
むら／＼雲のわき出づる見ゆ。

○會津城趾にて

草原に夏の眞晝もキリギリス、
鳴けばも更に靜けし睡蓮の堀深み。

蛇の子の會津城趾の夏草のいきれに、
ニョロリ行けばも神鳴のなる。

○磐梯山の麓

猪苗代の湖に行く原中を、
夏の日てりてキリギリス鳴く。

キリギリス鳴きつゝ夏の日は照れり、
原の眞晝に秋草咲ける。

ハタ／＼と飛びゆく。夏の日の照れば、
キリギリス鳴きてハタ／＼と飛ぶ。

唯我と野菊の想ひにおそ夏の、
陽照れば雲の白く飛び行く。

（一九一四、八、六）

○狂氣のクルウ

ソオ

アセチリンの瓦斯の臭氣に似たるかな
縁日の君、おゝいやだ、やだ。

そらそこに、お閻魔様がゲラ／＼と、
笑つて居るわ、縁日の君。

我ひとり芝浦の埋立地に月見て居れば、
ロビンソンがお登場に流れついた。

尊い、さうだ二つない命の四十七、
腹を切つて死んだのか、馬鹿だなあ、

電車の動搖に白い指と二寸そら一寸！
危いあぶない、ほんとに卑怯だと、我が笑ふ。

裏切と云ふいたづら者が心の内に、
ひそんで居るので面白いのだよ。

こんな好い機會が二度と出來るものか！
馬鹿、馬鹿、馬鹿—貴樣は卑怯だ。

飛行機が來た蜻蛉の樣に飛んで來た。
爆彈が落ちる面白いなあ、號外屋が
又もうけるのか。

（一九一四、九、六）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

蛇のやうな女

山田きよ

H夫人におくる手紙

姉さん。私は此頃暫らくあなたに逢はない。三十分も電車に乗れば顔も見られるし、一寸電話口まで行けば聲もきかれるのに、遠く離れて居る人達のやうに、旅にある氣持で手紙を書くのが、何とも言へない程愉快に感じられるのです。

二人が逢ふと、何時も離れて居る時に懐かしむ程嬉しがらない。それは二人とも離れて居る方が不思議なのだと感じるからでせう。あなたは私の傍に來ると男性的な氣分になると言ひますが、それは全く違ひます。私が蒼白い顔してるからでもなく、弱々しさうな姿して居るからでもありません。

私は何時もあなたの顔を見る度毎に、昔の錦繪でも見るやうに、あなたの娘時代の初々しい姿を思ひ出すのです。あの頃あなたの好みだつた割合に地味な紫鹿の子の半襟は、銀杏返しの綺麗な髱附と、細そりした首筋とに恁なに映えたか知れません。私はあなたを始めて見た時、私は生れて始めて美しいものを見たと思ひました。然して立派な美術品に對するやうに、あなたを大切に思ひました。

それに反してあなたが、始めて男の子のやうに、飛び廻つて居る山の手娘を見た時、きつと驚いたに違ひありません。下町の物馴た柔かな女と比較して、腕白な子供と思つたに違ひありません。あの時あなたは僅か二つしか違はない私を、すつかり子供扱ひにして了ひました。

現今でも二人が逢ふと、やつぱりその時の氣持になるのです。あなたは男性的な氣分になるのではなく、姉ら

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しい大人らしい氣持になるのです。而して私は子供つぽい駄々つ子のやうな氣分になるのです。

きのふの午後ロシアから寶石商人が來ました。ウラルの石が、未だ指輪にも腕輪にも胸飾にもならずに、粉ではかる小豆のやうに、無雜作な袋に一ぱい入つて居ました。私はそれを自分の片手に一握つかんで、座敷にばつと投げて見ました。大膽な大様な此寶石商人は、愉快想にからく\と笑ひました。或時私が日本の寶石商の店で、小つほけなダイヤを硝子の上に落した時、そこの番頭が大變あわてた醜い顔と比べて見て、私は此男が氣に入りました。

私は蛇の眼のやうな黄色のダイヤと、七色に變るルビーとが欲しいと思ひました。あなたなら純白なダイヤかいゝいしつとりした眞珠を取られるだらうと、日頃のお好みから考へてみました。

モスクワに一寸流行るといふ、薄桃色の兎の眼のやうな寶石がありました。それはルビン、ケプタといつて、色々の寶石の切り屑を集めて一つにしたものだ想です。見るから柔らかな感じのするものでした。然し一寸好きがするだけで、直に飽が來てしまふだらうと思ひました。私は斯ういふ寶石は、悠な女に好かれるだらうかと考へてみました。

私は座敷に散ばつたウラルの石を、おはぢきする時のやうに集めてみました。綠がフリゾリート、赤がグラナート、黄がベリール、薄紫がアンメチースト、といふのだ想です、色々の形した寶石がきらく\してお菓子のやうに綺麗でした。私は僅かの間でも、こんな氣持のいゝ遊びをさせて呉れた男が好きになつて、ウオツカを澤山飲ませてやりました。

此男はこれから南米の方へ渡つてゆくらしいのです。行く先きく\で大方は女を相手に商賣してゆくのだ想です。或時は貴婦人の居間に、或時は女優の化粧間に、或時は唄ひ女の寢室に、美しい星のやうにきらめく寶石が

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

並らべられるのだ想です。

此男は歸り際にこんな事をいひました「夏の日本に來たのが嬉しい、日本の女の素足ほど綺麗なものはない、小さくつて格好がよくつて、殊に薄すりと赤味のある爪先など、實に何んとも言へない優美だ」といつて喜んで居りました。私は小さな蒔繪の香箱を記念にやりました。

緣の無い帽子をあみだに被つて、純ロシア式の帶を〆めた上衣を着た、肩巾の廣い肥つた男が、初秋の夕暮を鼻唄うたひ乍ら一人歸つてゆきました。旅から旅へと渡り歩いてゆく、その男の後姿を見た時、何故か何となく淚ぐまれました。

* * * * * * * *

その夜私はこんな夢をみました。

曉近い靜かな空に、月の光りが冷やかに青く冴えて居ました。私は廣い野原を見渡す小川の傍に坐つて居ますと、誰かゞ遠くで銀笛を吹いて居ます。その細い靜かなきれ〴〵の音が、私の胸の奥に喰ひ入るやうに響くのです。私はほろ〳〵と淚を流しました。私はいま迄氣の付かなかつた、自分の周圍を振り返つて見ました。見渡す限り人の影はありません。

「お前はさうやつて一人で坐つて居るがいゝ」と重い押し付けるやうな聲がしました。

私は慌てゝ淚を拭いて素知ぬ顏で言ひました。

「私は蛇のやうな女にならうと思つて居る。あの波打つやうな體の柔やかさと、理智と機敏と毒を持つ魔力と」

ふと私の眼の前を黑い人が過ぎてゆきました。私はその姿を見失ふまいと思つて立ちあがりました。

その人は女でした。眞黑な絹を一枚さつとぬぐと燃えるやうな赤い着物になりました。女は何物か求めるやう

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に、喜こばし想な輝いた眼で笑らひました、直にまた眼ざめるやうな青い着物になりました、この時女は不滿らしく口をゆがめました。手早く紫に黄に桃色にぬぎ換へました、それでも女は滿足出來ませんでした。苦悶と恐怖に堪へられず、いら〳〵した姿であらゆる色の衣をぬぎ換へました。

遂に女は疲勞のあまり草の上に倒れて了ひました。やがて青ざめた顏に決した色をみせて、

「やつぱり始めの黒い著ものにならう」と呟いて、苦し想に息をつきました。

「まだ白い著物がある、純白の――」と私が聲をかけやうとすると、

「あれはお前の過去の姿だよアハヽヽ」と先刻の重たい聲が意地惡さうに笑らひました。

私はその時始めて自分の姿を眺めました。私は權威ある純白の衣を著て居るのに氣が附いて、ほつと息をつきました。

「さあ足許にある七色の衣を着て見るがいゝ、お前の望む蛇のやうな女になれる」またあの嫌な聲が、嘲笑を含んで言ひました。

私は思はず脣をかんだのです。その刹那に私の胸に電光のやうに、或強い〳〵きらめきがありました。

* * * * * * * * * * * * * * * *

美しいウラルの寶石は、自分をおもちやにした女に、こんな夢を殘していつたらしいのです。

……(大正三、九、一一、夜)……

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

初秋のお化粧

遠藤はつ子

ニキビに就て

先づニキビに就て、御話しいたしませう。夏は度々お顔をお洗ひになりますから、毛孔が廣がつて居て秋になるとニキビがお出來になり易いのです。

これまでのニキビの藥は形がついたので中止いたしました、今度拵へたニキビ取クリームはニキビが固まつて取れて了つて後かたもありません、男子で一面にお出來になつて居る方でも日に三度位、御婦人ならば一度位お休みになる時にもつけばなしにして、一週間も御用ゐになりますとスツカリ綺麗になります。

ニキビの豫防は皮膚を清潔にする事と、なめやかにする事さへ注意して頂けばよいのですから出來ない前からこのクリームを少しづつおつけになりますと出來ません。それでも荒い荒木綿の手拭でゴシ／＼こすつて頂いては、とてもきめを細かくと云ふわけには參りませんから、今度私の處から、やはり工夫をこらしたガーゼ手拭を賣り出しました。

いつも申ます樣にお顔をお洗ひになりますのには、無砂の糠が一番よろしい、これはとかく求め難いのと、虫がついたり、腐敗し易いのでこれも今度無砂の糠を取寄せてそれを又うどん粉と同樣に細かくさせて、打固め虫の入らぬ樣に封じた固形ぬかと云ふのを工夫いたしました。手前味噌ばかり述べましたが、これ等で皮膚を大切にして下されば、決してニキビはお出來になりません。

お化粧

夏はスツキリとした薄化粧がよろしいが、秋にはお衣裳のおうつりもありますから、幾分お濃ひ目の方がよろしい。それには化粧下のクリーム耳搔一杯ほどに、煉白粉を少しまぜてつけその上を又白粉なり、水白粉なりをつけて、仕上げはやはり粉白粉でするのです、どうしても仕上げは粉白粉をお用ゐにならぬと色艶がよく出來ません。

油の多い方はクリームをお用ゐにならぬ方がよろしいが、油のない方でもクリームが固まつて濃い處と薄い處とある樣ではお化粧がまんべなく出來ません、それでクリームが手一面指先きまでもよく行渡る樣にぬつて、手の當つた處は顔一面につく樣にするので御座います、いくら上等のクリームでもつけ樣が下手では、所詮仕方が御座いませんから。

頰紅

秋には夏の日やけでお顔が青黑く春先きと違つてしづんでお顔色も惡く見えますから、頰紅は少しおつけにならぬといけません、最初つけやうと思召處に濃目につけて、小ばけをしめして少しぼかしておいて、其の上にお化粧をするとお顔全體に廣がつて顔色がよく見えます。

束髮の時には耳もとが一番大事です、衿足も生え際から二分ほどよけてつけて、水ばけをつかふ時におぼかしになると、生え際まで白く、氣地から白く見えます。

耳も顔と同じ樣にぬるのでよく洗つて手についた白粉でなで〻おくのが宜しい。わざ／＼つけたのは粉ぶいて見苦しいもので御座います。

眉墨

をけば／＼しくつけたのは感心出來ません。ズツキリ棒で濃い眉の方は、チツクを紙にお取りになつて、先づ鉛筆で形をつけておいて、おつけになると、毛足と同じ樣に見えます、つけ過ぎたのはメリンスでふくと毛が染つて了つて自然に見えます。薄ひ人はコロツプを燒いておつけになると、日本人の毛色と同樣になります。又コロツプの燒いたのを耳の前もみ上げ裏につけて、きは立たぬ樣にメリンスでこすつておくとクツキリと綺麗になります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

昔から「秋の日にやけると嫁に貰ひ手がない」とさへ申します。秋の日はつひ夏ほどに御注意をなさいませんがよほど御氣をおつけになりませんとなりません。日やけをする方は油の多い方に限りますから。油をお取りになるのが肝要で御座います。反射をしない傘を御用ゐになるのも一方法で御座います。日やけばかりでない月やけといふものも御座います相ですから秋の月見などにも傘をお用ゐになる樣に氣をつけて頂きたいと思ひます。

婦人問題の鍵

松井滿油

「日本に婦人問題なし。」とは男子の思想家よりして近ごろ發せらるゝ聲でございます。この聲に對して一方には、「日本の如く婦人が家庭よりも社會よりも壓迫を受けつゝあつて、而かも婦人問題が起らないといふわけがない。早晩婦人によつて叫ばるゝ婦人問題の起るは必然の勢である。然り、日本の婦人問題の曉は徐々に近づきつゝある。」といふものもございます。私はこの兩者の間にあつて何れに聞くべきかに多少迷はざるを得ないのでございますが、默して深く靜かに想ひを凝らせば、私の採るべき道は自から瞭然として參ります。

日本に婦人問題なし——日本には男子によつて叫ばるゝ婦人問題のみあつて婦人によつて叫ばるゝ婦人問題すなはち眞の婦人問題なしと云はるるのは婦人にとつてこれ程大なる侮辱はありますまい。これをしも侮辱と感ぜない樣な婦人達は、私の共に談ずるを恥とする婦人達です。

日本の家庭を見れば隨所に婦人問題がころがつて居ります。進んで社會のある點を觀察すれば痛切なる解釋を待ちつゝある婦人問題がある。この當然起るべき婦人問題の卵子の間に介在して居ながら、尙ほ男子が謂ふ所の「日本に婦人問題なし。」の言をおとなしく聞いて居る樣なのでは、婦人問題解決の前途はばかり知られぬ暗黒世界である。私共は蹶起して水先案内の任に就かねばならぬ。

私は兩樣の道をとるのでございます。男女は調和するとせざるとにかゝはらず、あくまでも最善をつくして兩樣の戰備を備へて置かなければならぬ。すなはち内にあつては、沈默にして徐々に夫に對抗するの實力を養ひ、外にあつては筆舌の人となつて、婦人自らが婦人問題を提唱しなくてはならぬ。これ婦人問題の鍵である。この鍵あつて始めて婦人問題の秘密箱は開かれるのでございます。

男子が唱道する婦人問題は婦人問題でない。故に日本に婦人問題なし。日本の婦人問題研究者よ、婦人問題は自然の發達にまかせよ。」この男子思想家の侮辱的な言葉に對して私共は速やかに反抗して起たなければならぬ。

北海道より

新眞婦人每號拜見してこんな僻遠の地ながら都の友と親しく語る心地して樂しんで居ります。私も何か書かうとは思ふて居りますが何しろ夏の三ヶ月は農家の大活動時期で一年間の仕事をこの短時日の間に仕てしまふのですから朝は未明より晩は手許の見えずなるまで草刈り手入れ耕作に一寸の油斷もなく八月中ごろからは早取り入れが始まりまして今や其眞最中で目のまはるやうな忙しさなものですから筆執る暇もなく御無沙汰して居ります。

都會の人々が避暑よ海水浴よと身一つを持て餘して居らつしやる時に華氏百度の炎天直下に流るゝ汗を拭ひもあへずせつせと働いて居る農夫農婦の勇猛心學ぶべきではありませんか、こんな人々には暑さも寒さも向から逃げてしまふ私等も聊この眞似をして居りますが暑い寒いと寒暑を逃げまはつて居た時代よりずつと凌ぎよ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いやうに思ひます人は精神の持ちやうで苦にも樂にもなるものとほんとうに悟りました本年は天候順よし何れも充分の收穫を得て悦んで居ります、私どもも初年の試作として植込みたるもの皆上々の出來で、大麥、小麥三十俵、馬鈴薯百俵、キャベツ三百個、大豆、小豆、サヽギ蕃麥、南瓜、大根、菜、いろ／＼澤山に收穫します。

食事も內地風とはずつと變つて常食はパン肉類野菜にてパンは自作の麥にて製し肉類は飼育の兎、鷄、羊、又は河海の魚肉を用ひます馬鈴薯が主なる食物で芋餅、芋うどん、赤飯、芋せんべい、芋飴などいろ／＼の調理法を致しまして米食は稀にします、これが殖民地生活に適したるのみならず子供や學生などが他日志を立てゝ世界何れの新天地へ發展するとも其地に產する物をもつて生活の出來る鍛錬にもしたいと思ふて其習慣を養ふて居るのです。

炊事場も小川を屋內へ取り込んで建てましたので晝夜をわかず新鮮の水が滾々と流れて使用に便なるのみならず時にはヤマメ、カジカなどの小魚がピン／＼跳ねて來て自ら庖刀を持つなどといふ珍らしい事があります、これらは全く新開地の賜ものです。

收穫がすみましたら冬籠りの用意をしてゆつくり北海の嚴寒を味ひませう。

歐大陸の大戰亂を遲ればせにやう／＼耳にしたるころ

新生園　吉川　民子

半蛙堂會の記

芝公園のみち子さんの處の蛙堂會へ出た、例によつて大雨、一番先にゆきますとはゞつたい口をきいた私が逆にかぞへて二番目といふ後れかたをしたので入るあいさつと御免なさいとが一つになつた。文子さんときゝ子さんと樋口さんと平澤さんと、私とそのあとからの並木さんと客は合せて六ひよこ／＼、それにあるじのみち子さんであつた。日本の茶の趣味に現代のセヽッション式が程よく調和された此家が灰色の靜かな墓場をこえた細道の奥にあるのさへ面白いのに椽の端近く白銀の露の玉を無數に宿した眞萩の枝が柔らかに茂つて藤の寢椅子の肱かけにふれさうにのびてゐる珍らしい鬮めいた盆栽の幾個かゞあちこちに配置よくあしらつてあるのなど、よくみち子さんをあらはしてゐる。黑つぽい縞のひとへに黑繻子の帶、花田色の削かけがけ丸髷に結つてすだれをこだてに、茶をいれるみち子さんは鏡花の女を見るやうな、

わが戀のすぐせかなしや供養せむ、
笑男三千御堂につどへ、　といひ、
千年の立木たふるゝ響して
男は死なむうらやましけれ　などと

詠む新らしい人とは一寸思はれない、私はかういふ調和のうまくとれたみち子さんを藝術品のやうに思ふ、小供の折にしつてゐる疑ひのある並木さんに『日蔭町には長く御住居なのですか』と聞くと、

『ハア長い事はずゐぶんながく』といふ、

『何年位？』と又聞くと、『三百年』は不意で奇拔で驚かされた、見覺えのある稚がほ、うなゐ髮の七つ子はたしかにこの人であつた。

けふはあさ子さんが欠席された爲か例の哲學論にひきかへて、やゝ世帶ぶつた簡易生活論や一層、陰氣な火葬反對論が、大ぶ時間を取つた『もしも私がおさん(紙治の)であつたら』といふ話題を平澤さんが出して、各々個性を發揮した要するにあれまでにならぬうちにどうなりと解決するといふ說が多數であつた、暗くなつた、雨はいよ／＼降る、一同立つて歸らうとすると綺麗に掃除の行き届いた上り口の壁ぎはに艶消し硝子の小さい四角な平つたい釣燈籠にほんのりと灯がともしてある、その艶消しに見知り越しの女文字で、ことにかけどころにふさはしく

蚊はいまだ大あばれなり江戸の隅、と書い

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

てある、くるりと廻すと、

深川や蠣殻山の秋の月、は又一しほ妙である。一條を束ねてつくやうな雨に――と船頭に唄はせたいやうな中を各々家路についた。私は日比谷の事務所に寄つて、輝さんと一緒に歸る上野の遊樂亭による、今日の伊豫簾の逕影、濡れた庭、清方の畫が脱け出したやうなみち子さんの姿などが目について忘られない、けれどさうした趣味には遠ざからなければならぬと誰か囁くものがあるやうで私は殖民地の廣い自由な生活を考へた、足疾く雲の去來する高原の眞晝を思つた、夕陽が波と溶けあふ大洋の漫々たる水を想つた、而して傍にひらいて置いた聖書のなかのパウロの信仰について時々輝様と短い話をとりかはした、階下の活動寫眞の場内から三味線の音が聞えるやうなのを氣にもとめずにゐたが、食事を終つて歸らうとすると、何かの前唄かチチツ――ン、ツン、ツン〱〱〱〱〱と終つていそがしい鼓の調、カメ〱〱〱〱といふつけの音、そのうちカメンと七三にかゝつてきまつたらしい、小さい女の子が頭髪は綺麗なかつら下地で、顔だけ太い眉をひき目くまや青ひげたのもしげにして両端を男らしく〱さげた口元おもしろく『おきむちやん〱お師匠さんが探してゝよ最早顔をして置くのですつて』などいひながら廊下あたりへ呼びに來たお浚ひの氣が氣でない樂屋に今もゐるやうな心もちにふとなつた、耳をすますと階下では保名の狂亂をやつてゐるらしい、はしごを降る時、重い戸をソツとあけて見下したら赤色の電光が綺のやうに舞臺を照して保名はやよひのひな段から五人ばやしのつゞみ役が浮かれ出して來たとしか見えない、涙は水きか江戸川らしく――疑やうとすれど疑られねば疑ぬをうらみの旅の空――と顔を扇にかくしたが、ウツトり覺めて小袖も探さず狂ひもぬかして、直ぐ似た人あらばになると思ふと、狂ひみだれてゞ例のあふぎながら、上手へ馳けて入つてしまつた白い檜の二重舞臺に、濃い紫の俤、黄色の双蝶を想像してのぞかないで出ればよかつたと、赤い光がいつまでも惜かつた、今日はきよ子さんの半襟の琴ぢも白とクリムズンだつた、けれどあの庭は思ひきつて綠であつた、今日は妙に江戸にひかれた一日であつた。九月十三日、きむ

編輯餘錄

皆様から、毎日澤山手紙を頂きます、その中で雜誌に直接關係のある事と、且つ皆様の動靜について讀者の方々にも御知らせいたしたいと思ふ個所丈を茲に御紹介する事にいたします。

■小口みち子様より　いつまでも殘暑きびしくお互様に凌ぎかれます、御ぶさたばかり申譯ありません、私は大變な事がありましてね、それは何度もお目にかゝつたあの母が一日に死にました、五六日の煩らひで淺草の大水の中で死んだのです、私は看病疲れで半ば夢中で居ります明後七日の初七日をすまして終ふとそれからいろ〱の事に取かゝります、蛙聲會は豫定通りに致します。

（まめ〱しくよく御世話なして下さつた懷かしいお母さんでしたのに、突然おかくれになりましたのは夢の様で、實に殘り惜しう存じます）

■有田倭文様より　前略、國からの病人來り何かと取紛れて居る中、私も例の肋膜炎が時々起り今だに何處へも務めず内にブラ〱いたして居ります。……病氣がよくなつたらどん〱御手傳致します、當分は何處へも出ぬ筈ですから内で出來る樣なものは何なり御よこし下さい。

■川路歌子様より　後ればせ乍ら暑さお見舞申上ます、旅行中は御ぶさたのみおゆるし下さいまし。尚この後もお引き立ての事れがひ上げます。歸京の日に匆々。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

■淺香様より　雜誌次第に面白くなり何よりの事に之あり候。九月號も期待のまゝ一氣呵成讀了仕り候。「婦人に必要なる知識」は男にも必要なる知識にて興味深きものにて候。私は毎號男の自覺すべき新知識を貴誌によりて辨へ申し又女性の心性も相分り、「女性の本能」誠に面白く讀まれ候。小説も心性の發表及び描寫等讀者の心をひくには十分に候も私には「偽らざるの告白」や「海外消息」等非常に興味あるものに候、文子様の過去追憶や種々の告白いつもながら面白き讀み物にて偽らざるの御仁として深く信頼仕り居り候、御自愛祈り上げ候、皆様へもよろしく。

■先月上旬に「私は西川さんのものをよく讀んで居りますものですが、一度是非御面會を」と云つて來た人がありました、牆壁を設けない私のうちでは、「まあお上りなさい」と迎へたのですが、名刺も出さないで、岩野清子さんの評を聞きたいと申ますから、一體何ものだらう、うさんくさい人だとぢつと見てゐると、やがてきまり惡さうにもぢ／＼し出した名刺を見ると、此頃發刊したらしい「何々新聞の記者　何某」と云ふ事でした。

「へえむづかしい名前の新聞が出ましたね」と云へば「これは性名判斷につけて貰つた名で永久に榮えると云ふのださうです」との事。我が發行しやうと云ふ新聞の名を性名判斷でつけて貰ふとは、さても自信のないことと一驚されましたでなくても私は他人の評をしたりする事は好みません、各々自信のある事をしてゐるのですもの、餘計なおせつかいです、私は「時代も年齡も思想もズツトちがふ、奢弊な處へでも云つて、御尋ねになればおもしろい評もありましやうが、こゝいらへはちとお門違でしやう。」と云つてあまり相手にいたしませんでした。

二三日して西川が外出した序に「赤い新聞を持つてゐたから買つて見た」と云つて持つて來たのを見ると、不思議にも岩野さんの寫眞を出して「相互評」「西川文子の見たる岩野清子」と云ふ題で、しどろもどろよほど、混線した頭でなくては、とてもかけない記事が出て居りましたまさか私がこんな事を云つたと思ふ人もありますまいから私は氣にもとめませんでした。處が蛙聲會の日に、日向さんが「まあいやな新聞があつて、先日うちへ來て江木夫人の事を聞かして呉れと云ふから、もつと他の題目ならまだしも人の事など云ふのはいやだし、此頃體の工合も惡いので絕對にお話は出來ぬと云つて返した處が二三日して同新聞を日向が買つて來て見ると、江木さんの寫眞を出して、日向夫人の見たる云々と云ひも語りもしない事がかいてあつた」と云ふお話が出た。私のうちでも日向さんでも後にも前にもたつた一枚づゝ買つたのに載つてゐたのも不思議であつたが「二十四とか七」とかしてあつた事を思ふと、何處へいつてもこの筆法で、いづれは私達の事も何時の日にかかいてあつただらうとあきれかへりました。

■本誌に毎號寄稿して下さるみをつくしさんの御友人で美術學校の洋畫科にゐらるゝ藤森靜雄田中恭恩地孝氏の三氏が主となつて編輯さるゝ木版雜誌「月映」といふ珍らしい同人自刻の木版十數葉其他詩文、他に先輩諸氏の木版も入れられる、月刊雜誌が出る事になりました。木版畫集はこれが始めての試みで御座いますから、さぞ趣味深い事と存じます。會費毎月三十錢一ヶ年三圓六拾錢だ相ですが社友の方々には半年間に一枚づゝ珍らしい木版畫を贈らるゝ筈だ相です。

■本誌本號の口繪「若き日」は右の月映發行準備に藤森靜雄氏が非常に御多忙な時日を御割愛して特に自畫自刻して下さつたものです、深く感謝いたします。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本社の相談部

▲本社内に相談部を設け

(1) 職業を求むる御婦人

(2) 職業の選擇に迷ふ御婦人

(3) 家庭及び一身上に苦悶ある御婦人

(4) 結婚の事

等の御相談に應じます

▲相談部の主任に面會したき御婦人は、午後六時過ぎに御出で下さい。

投書募集

▲和歌、俳句、感想文などの投書を歡迎します。

▲毎號新刊小説を讀みての感、劇を見ての感などの投書を歡迎します。

代理部の開始

本社は相談部の外に更に、今後愛讀者諸姉の爲めに衣服の新調、お染替物などに就ての御相談にもあづかり、又新らしく賣出されたもので重寶なものをお求めになる時に便宜をも計る爲めに今般代理部を設けることにいたしました。

右代理部の主任は小口みち子先生之れを擔任して下さいますのですから、直接芝區公園十五ノ十一同先生にて相談し御下さい。

尚ほ委しくは次號で發表いたしますが、本紙に廣告掲載の物品を取扱ひますことは申すまでもありません。

新眞婦人定價表（毎月一回一日發行）

一冊（郵稅共）	拾壹錢
半年分（郵稅共前金）	六拾錢
一年分（郵稅共前金）	壹圓拾錢

御注意 ●註文は總て前金の事前金盡くれば必ず「盡」の一字を朱にて帶封に認む直に送金なき時は發送を停止す●郵券代用は壹錢又は五厘切手にて一割増

◎新眞婦人廣告料 特別面三十圓、一等廿五圓、二等二十圓、普通面十五圓、木版を要するものは別に實費を申受くべし

大正三年九月廿八日印刷納本
大正三年十月一日發行

本郷區駒込林町二〇六番地
發行兼編輯人及印刷人 西川文子

本所區番場町四番地
印刷所 凸版印刷株式會社分工場

東京市本郷區駒込林町二百六番地 新眞婦人社
郵便振替貯金口座東京二四五五六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

悪魔のあばれるのはこれからです

美顔術御婦人化粧専門　遠藤波津子

世の中に何がイヤと申して、お若い奥様や御結婚前の嬢様方にニキビが出來ます事で、實に憎らしい悪魔で御座います、然もこの悪魔奴は夏の末から秋にかけて時候がよろしくなり皆様の御健康が増進致し従つてお顔の脂肪も多くなる今頃、最も其暴威を逞ふ致します、年中では御座いますが特に毎年此頃の期節になりますと各地の皆様から、遠藤何か良方法はなきや何か薬を發見せずや、など澤山の御質問に接します、又自分も職業柄是共研究をいたす責任と必要とが御座いますので日夜苦心惨憺研究に實験を加へて居りました所、今回外國の或會社で新しく發表になつたニキビとりのクリームが非常に良好の由をきゝ早速試験致しました所意外に効能著しいので大喜びをいたし精細に實質を研究し、日本人に適する様御化粧に障らぬ様後の黒くならぬ様一大改良を差加へお待兼の皆様に御答へいたす事に致しました、吹出物田蟲ナマズ赤鼻にもよろしゆ御座います（ニキビとり理容クリーム金五十錢送料八錢新橋竹川町理容館振替一四一〇〇番）

粧らず眞なるあかぬけしたのがほんとの美人

美顔術御婦人化粧専門　遠藤波津子

たとひ色がお黒くつても何處となくスッキリとして垢抜けの致たのは誠に人を引付ろ力がありまして先眞の美人と申す事が出來ます、これには第一日々の洗料から注意して撰ぶ必要が御座います、石鹸なども悪くは御座いませんが、近頃學者の八釜敷く御吹聴遊ばす純良な米糠が私共の永年の實験から行きましても最も日本人には適當な美顔美身料でお互に米の御飯を頂いてゐる以上是に敵ふ洗料は御座いません、所で嗜ある方々が御困りの様に絶體に混物のない無砂ヌカを得ます事は非常に困難で殆ど不可能の事で御座います、そこで私共では十餘年前より田舎に専屬の水車を設け其所から理想的の純粋なヌカを得まして漸く高貴の御料のみを満して居ましたが今回一般にも是非ヌカの眞價を知らしめ度工場を増設いたし品質にも一大改良を加へ殺蟲防腐の上地方へも送れます様新案固形體となし安くお分致ます是非一度御試し願ます（理容固形ヌカ一打入金十五錢送料八錢新橋竹川町理容館振替一四一〇〇番）

この昨日迄の乱暴が恐ろしくなります

美顔術御婦人化粧専門　遠藤波津子

何と申してもお顔わ女の最も大切な所で誰人でも人一倍美く綺麗に遊す爲にお磨きになりますのは決して虚榮でもお洒落でもなく御婦人としての嗜で御座います、所で御注意申上げ度のは皆様は其大切なお顔を朝夕何でお洗ですか大抵の方は硬い手拭やタオルでゴシ／＼おこすりになります、果して其が美顔の目的に叶ひませうか？違ひます、其では返つて柔い皮膚を荒す一方で、白粉の乗らなくなるのも吹出物など出來るのも大概其が爲で御座います、デワ何が良かと申すと歐米でフエスタウエルと申すお顔専門のが一番で、本邦では私共が實験の末各上流の御家庭に御進め致て御好評を得ました理容手拭に優る品は御座いません、理容手拭はガーゼ材を手拭様に織り最も女の皮膚に適合する様精製された逸品で一度御使用遊せば必ず昨日迄どうしてあんな硬い物で大切なお顔を亂暴に取扱つたかゝ恐ろしくおなりです。（理容手拭二枚折一本金十二錢送料八錢新橋竹川町理容館振替一四一〇〇番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

花柳病豫防液

ゼニール

專賣特許

○○○○○○○○旅行家は必ず本劑の携帶を忘れ給ふな○○○○○○○○

「ゼニール」は花柳病の感染を豫防する未曾有の特効を有し之を裝置する安全注入器は携帶至便小形堅牢なる特許品にして秘密使用に好適す。花柳病の滔々恐るべき害毒を知る諸士の忘る可らざるは是の「ゼニール」なり。本店は勿論何處の取次店も大に歡迎す決して恥づべきに非らず僅かの錢を惜みて恐る可き病に罹るべからず。説明書は申込あれば進呈す。

○○○○○○○○御婦人は藥液ばかりでも間に合ひます

定價

特製（器械 藥液）	一組	二圓
甲種（器械 藥液）	一組	壹圓五十錢
乙種（器械 藥液）	一組	七拾五錢
藥液ゼニールのみ	一瓶	廿五錢

送料各八錢

發賣元 精錡水本舖 東京銀座貳丁目 岸田吟香

振替東京四七八七番

電 京六一五番

第十版

長身肥満法

[illegible]長與藤久登著　日本藥學協會主幹　鴨田脩治閲

せいの低き人本書に因て療養する時は忽ち高くなるやせたる人病後産後其他生れ付きの人も忽ち肉付強健となる不思議の療法也。

郵券二十五錢送附あれ送本す

第三版

どもり矯正法

陸軍教授西野豊先生序　鴨田脩治著

本書は彼の有名なる墺國醫學博士コオン氏のドモリ矯正法に則り著者が多年の研究に依り一二改良を加へ世に公にせしものなれば本書に就て矯正せば如何なる強きドモリの方にても數十日の練習にて正音を發し得るのみならず尚ほ雄辯の人となり得る事が出來ます、かゝる良書なればドモリにて苦む人は勿論小學校の教員方や保姆の職に在る方は是非一讀する義務があります。

洋綴總クロース　金字入美本　正價金四十錢　無送料

第三版

近視眼豫防及矯正法

醫學士高岡先生閲　鴨田脩治著

今や文化の進歩と共に學生にして殆んど近視に侵されざる者あらず。近視を恐るゝは愚なり恐れざるも亦愚なり其理審かに本書にあり既に幾分にても其疾あるものは瞬時も早く本書に依て之を矯正し。幸ひに其患なきものは一日も早く本書を讀みて未然に防ぐことを怠る勿れ。

眼球解剖圖入り　正價金四十錢　送料免す

新刊

整形隆鼻法

ドクトル[illegible]序　日本藥學協會主幹鴨田脩治著

附（鼻病療法）

洋綴美本　定價四十錢　送料免す

鼻の低き人形の悪き人は勿論醫者も見よ本書の指示せる療法又は矯正せば容易に高くなり裏天や獅々鼻、團子鼻、煙突鼻の如きも正しき美形の鼻となる良書なり。

現代女子の職業と其活要

一名女子の職業案内

米國醫學博士曾根操女史序　小舟女史　鴨田坦子著

洋綴總クロース美本　特價三十五錢　送料金六錢

現代女子は賢母良妻たるべきか、將た獨立自營すべきか本書は小學卒業後如何なる方面に將來の方針を採らんか、自己希望の職業に對する方法準備は果して如何に爲すべきか、獨立自營の女子の職業は如何にして獲らるべきものなりや、其方法、收入は果して如何之等現代女子の面前に横はる緊急なる大問題に關して、之が詳細明確なる論評と其方法を指示し現代及將來處世の方向選擇上に於ける忠實なる顧問として現代の要求に應じて生れたるものなり乞ふ世の姉妹方は勿論女子を持てる父兄は是非一本を購ひ其の家庭の幸福を得られよ。

最新 美顔と美髪

婦人畫報記者坂本易德先生序　與謝野晶子女史題詠　鴨田脩治著

美顔美髪の寫眞入　美本　正價金四十錢　送料金四錢

美人ならざる人之を讀めば美人となる美人たる人之を讀めば愈々其美を發揮す本書は世界的文明的現代的としても最も適切に最も穩健に眞正の美人となるべき要件を親切叮嚀に指導したるものにして一々實地に應用し得べき新法也時代に後れざらんとする人々は是非一本を備へざる可らず。

新刊

悪癖矯正法

文學士鈴木觀月先生序　鴨田修治著

總クロース金文字入二百五十頁　正價金五十錢　送料金六錢

世には悪癖ある爲に向上發展を妨げられ一生を不遇に終る者多かるべし然らば悪癖は一クセ牛クセたりとも改めればならぬ本書は悪癖のありとあらゆる者を捉へて一々之を原理に照し丁寧に其矯正を講明したるものなり現に悪癖に苦む人は勿論小兒及び他人の癖を矯正すべき必要ある人は是非一讀あれ。本書内容は酒、煙草、嘘つき、盗心、寢小便、放屁、座睡、朝寢坊等の諸癖より姦通やきもち燒の癖に至る目次總計百十餘件。

發行所　東京市本郷區丸山福山町四番地　日本藥學協會

慶應 曹洞
大學教授 忽滑谷快天先生著

達磨と陽明

四六版箱入
定價壹圓拾錢
郵稅八錢

一超直入如來地と說く禪學の眞諦を闡明し漸脩漸進を敎ふる陽明學の精髓を發揮し進んで二學を比較對論して詳にその異同を辨じ以て東洋固有の思想が如何に博大にして如何に深邃なるかを語る謂はゆる爲學の用心進德の工夫修養の方法精神の鍊磨人格の養成一として說いて備はらざるなし夫の今更らしくオイケン、ベルグソンの徒に心醉して徒に世界の新思想なるかの如く妄信する者本書を讀んで覺醒一番し來れ而して冷靜に最近の舶來思想が多く東洋思想の逆輸入なることを看破し來れ蓋し思想界の輸入超過は此くの如くにして防遏し得む也

帝國大學講師 鈴木大拙先生著
禪の第一義
（六版） 定價一圓 郵稅八錢

高等師範講師 亘理章三郎先生著
王陽明
價一圓五十錢 郵稅十二錢

東洋大學長 大內青巒先生著
禪の極致
（六版） 定價六十錢 郵稅八錢

東洋大學長 大內青巒先生著
青巒禪話
價一圓廿錢 郵稅八錢

東京小石川區原町六 振替東京一五六八六 丙午出版社
東京小石川原町六 振替東京一三五三 鴻聲堂

活氣橫溢・思想堅實・內容充實・印刷鮮明

世界之日本

定價一冊金拾五錢
郵稅金貳錢

十月號

半年郵稅共八十五錢
一年郵稅共一圓五十錢

◉神經衰弱の現內閣、ヒステリーの各政黨……社説

◉犬養は袁探なり……橋本徹馬

◉勞働問題……鈴木文治

◉電燈問題側面觀……黑須龍太郎

□內閣轉覆の大陰謀……少壯政客

時節柄何人も是非之を讀まざる可からず

□口繪□寫眞□詩歌□其他種々

世界大亂

◉世界の大戰亂と日本の將來……島田三郎

日獨戰爭と政界之前途……菊池武德

戰國的の傑僧日蓮を憶ふ……仲小路廉

軍國議會と帝國の國是……片桐酉次郎

◉百事問答に於ては社會萬般の事を敎へ◉誌友倶樂部は氣焰萬丈也◉軍國議會の報道亦見るべし

對支政策の根本義……小川平吉

政治家としての獨逸皇帝……小山谷藏

日獨戰爭と貿易の前途……清水文之輔

◉世界之大勢なる一欄はよく時局の眞相を報じ◉社會日誌亦頗る重寶なる一欄

◉松本電氣局長と語る……長橋大河

◉臺灣開發策……板垣退助

◉我等の生活……坂本正雄等

女の領分

□政治家と女性……小久保喜七

□閑想記……日向きむ

□結婚問題……岡崎靜枝

□婦人の樣々……菅しげ

□新しい女の分類……（百事問答）

◉オイケン原著八代海相譯『宗教と生活』を讀む……法學博士 筧克彦

發行所 東京神田仲猿樂町十七 世界之日本社 電話本局五二一四 振替東京二六八六

色白新劑

本劑は近世佛國パリス貴紳淑女間に最新流行の發明劑を原料とし百方經驗の上完成したる美容劑にして生來色黑き男女にても平素之を用ゆれば本劑の主成分たる皮膚漂白性作用により漸次肉**白色**となり肌を滑に**艶美**の容貌とな體し日やけを防ぎる効果な有す世上種々雜多の色白藥を用ゐて奏効なき人は速に本劑特製貳劑を試よ偉大なる奇効完全に顯る價並製壹圓貳拾錢特別製壹劑貳圓貳拾錢

胃病と腦病靈藥

あらゆる藥療に見離されし頑固の胃腸病と腦病に用ひ偉大なる奇効を顯したる靈藥なり慢性難症の胃腸病及び腦病患者は速に試み苦惱を脱し快癒の幸福を得られよ胃病藥價九拾錢壹圓六拾錢重症用貳圓貳拾錢腦病藥價試用壹圓拾錢輕症用參圓重症用五圓六[illegible]錢[illegible]症用[illegible]錢

腋臭必治劑

本劑は腋臭症に對し最近の學理と實驗とにより研究發見せられたる**斯病唯一**の理想的特効靈藥にて本劑の作用により其病原汗腺を變質せしむるを以て難症腋臭にも著効を奏す故に他藥にて全治せざる患者は早く試み病原を去り**苦惱を脱**せよ難重症は特別製を用ゆれば偉大なる奇効を的確に顯る藥價輕症用壹劑八拾錢重症用貳圓八拾錢慢性症用五劑八拾錢頑固症用特別製分拾圓八拾錢着金小包密送す

生殖器障害特効靈劑

最近發見奇藥

本劑（藥名トニチン）は最近發見に係る陰萎病**唯一**の特効靈劑にして其主治適應症を擧れば種々の原因より來る**陰萎病**（精神性陰萎。貧血性陰萎。衰弱性陰萎。根氣衰弱。神經衰弱症。早漏。萎縮。元氣衰弱。）腎虚。冷症等に優秀なる奇効あり荷も精力の旺盛にし生殖機能を強健ならしめんと欲する人は早く試よ偉大なる特効顯著なり藥價試用分壹劑貳圓輕症用五劑九圓五拾錢重症用八劑拾四圓月拾錢慢性症用拾參劑貳拾參圓也着金即刻小包密送す

月やく通經劑

本劑は最新の理學と多年の實驗とにより研究發見せられたる婦人病藥唯一の靈劑にして其主治適應症を擧ぐれば月經閉止を開き通經を催し血塊產前產後の惡血毒血古血など**快通**する特効藥なり其他月經不順月經困難女子拾五六歳にして月經なき人**月經閉止**又は二三ケ月間又は數月間月經不順に基因して續發する諸症例へば逆上眩暈頭痛卒倒肩こり手足腰ひゑ血ぶとり目かすみ耳鳴癇高ぶり不眠憂鬱顏色蒼白食慾減退大便秘結ヒステリー性諸症俗に（血の道といふ）子宮痙攣子宮變偏水腫肥滿嘔吐及月經時又は其前後腹腰子宮部に痙攣或は疼痛あるもの等に用ひては腹內の**停滯物**を下し逆上を鎭め毒血惡血をさらひ血液を淸淨にし新陳代謝的旺盛循環を能くし諸症快癒する偉大なる**特効**を有す近時無効類似偽藥頗る多し御注意を乞ふ價は壹劑九拾錢貳劑壹圓六拾錢參劑貳圓廿錢特別製分貳圓九拾錢頑固症用特製分五圓卅錢郵劵代用二割增し

毛髮速生新發見藥

本劑（藥名ヘアーグロース）は多年研究實驗の結果發見したる**毛髮速生藥**なり即ち男女共禿頭病の人各種の病氣にて脱毛する人頭髮及はゑぎわの薄き人陰部毛なき人まゆ毛口ひげの薄き人其他總て毛のあるべき所に毛なき人用ゆれば毛髮蒼々と**速生**する**特効**あり本劑は世にありふれたる種々雜多の毛はへ藥と其効大に異なるに付幸に玉石混同視することなく速に試み偉大なる奇効を知られよ價小瓶壹圓廿錢中瓶二圓卅錢大瓶五圓卅錢特別製分拾圓卅錢着金即刻送藥す郵劵代用必ず二割增し

やせる藥

壹劑參圓廿錢貳劑六圓二十錢特別製九圓拾錢

本劑（藥名ヨードチリン錠）は學理實驗に徴したる唯一の**瘦身劑**にて血ぶとり。酒ぶとり。あぶらぶとり。顔赤くほてり。のぼせ症。卒中症等總て肥滿質多血質脂肪過多質の人用ゆれば無害にして著しく體量を減じ脂肪を過度に脱し**美容健康**を保ち程よくやせる特効藥なり故に彼の見苦しくふとりたる諸君は速に本劑を用ひ其的確なる靈効を知られよ

以上八藥專賣

東京市神田區五軒町十九番地

日新館藥房

電話下谷五百四拾六番

振替東京壹九貳四六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

腦病精神病專門

東京巣鴨町四丁目巣鴨電車終點先二丁

巣鴨腦病院

（長電話番町三〇九八）

院長 醫學博士 石川貞吉

入院隨意

●らい病(びやう)

患者(くわんじや)と血統(けつとう)者(しや)に急告(きふこく)す

秘密療法及豫防新書を送費二錢送れば無代送呈す一日遲れば千日の悔あり今直に申込め秘送は小包料八錢要

東京下谷車坂町五二 福田秋水

腦神經精神病

東京赤坂 帝國腦病院改

青山腦病院

院長ドクトルメヂチーネ 齋藤紀一

醫學士三名

田澤醫學士

特長

電芝二七四五

電芝二六六五

電芝三四〇六

皮膚病一切 たむし〳〵の妙藥

タムシン

東京市京橋區入舟町四丁目

本舗 橋本進世堂

ね小便 近小べん

治効確認禮狀感謝狀日々來着奏効豫期以上直接來院すれば施藥規定もあり遠地又事情にて來院出來ざる方に新式ね小便根本療法書無代呈す藥品部宛ハガキ申込め

東京本所區中ノ郷元町

電話本所三三四二番

東京新療院

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御進物用文房具陳列

陳腐な御進物は又かと却て迷惑を感じさせます

階上全部に御進物用として一見淸新な氣分の漲るやふな文房具の
種類を夫は〱澤山陳列してあります

御光來お待受申上候

「御進物用文房具御案內」御報送呈

東京銀座

伊東屋

電話京橋 七三四
八六四
九四二

振替東京 五一廿一

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

嬉しきホ子ームーンにも樂しきスウ井ートホームにも均しく

實母散によりて得たる婦人の健康が第一なり

改正定價表

品名	價	送料
本法實母散 壹貼	金拾錢	二錢
同 參貼	金參拾錢	二錢
同 五貼	金四拾五錢	二錢
同 七貼	金六拾錢	四錢
同 拾四貼	金壹圓貳拾錢	六錢
同 廿一貼	金壹圓大拾錢	八錢
同 參拾貼	金貳圓[illegible]合錢	八錢

■喜谷實母散 主治能効■

▲子宮病 ▲血の道
▲白帶赤帶 ▲こしけ
▲下腹痛み ▲足腰冷込
▲氣ふさぎ ▲産前産後
▲逆上頭痛 ▲難産流産
▲月經不順 ▲經期腹痛

本舗 東京市京橋區中橋大鋸町 喜谷市郎右衛門

秋の樂

○秋の夜長になく蟋蟀は、襤褸させとや聲も哀れに。
來る秋冷に齒をな損めぞ、ライオン齒磨使ひ給へと、
書讀む人の窓邊に近く、鬚を振り振り鳴き盛り居る。

○秋の夜長になく鈴蟲は、音も爽かにチンチロリンリン、
業執る人の疲れ果てなば、ライオン齒磨に口を清めて、
心ののんびり身も活々と、君が運命を拓けとこそは。

大正二年四月二十六日第三種郵便物認可
大正三年九月廿八日印刷納本
大正三年十月一日發行（毎月一回一日發行）
定價金拾錢

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

復刻版　新真婦人　全6巻
付録1・別冊1

1994年10月31日　発行

本体揃価格　120、000円

発行者　船橋　治

発行所　不二出版
東京都文京区向丘1-2-12
〒113　☎03(3812)4433

印刷所　三　進　社

製本所　青木製本所

中性紙使用
乱丁・落丁はお取り替えいたします。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

GEISEL LIBRARY
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
LA JOLLA, CALIFORNIA

UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
3 1822 02333 0962

HR
.555
v.3

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
3 1822 02333 0962

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA